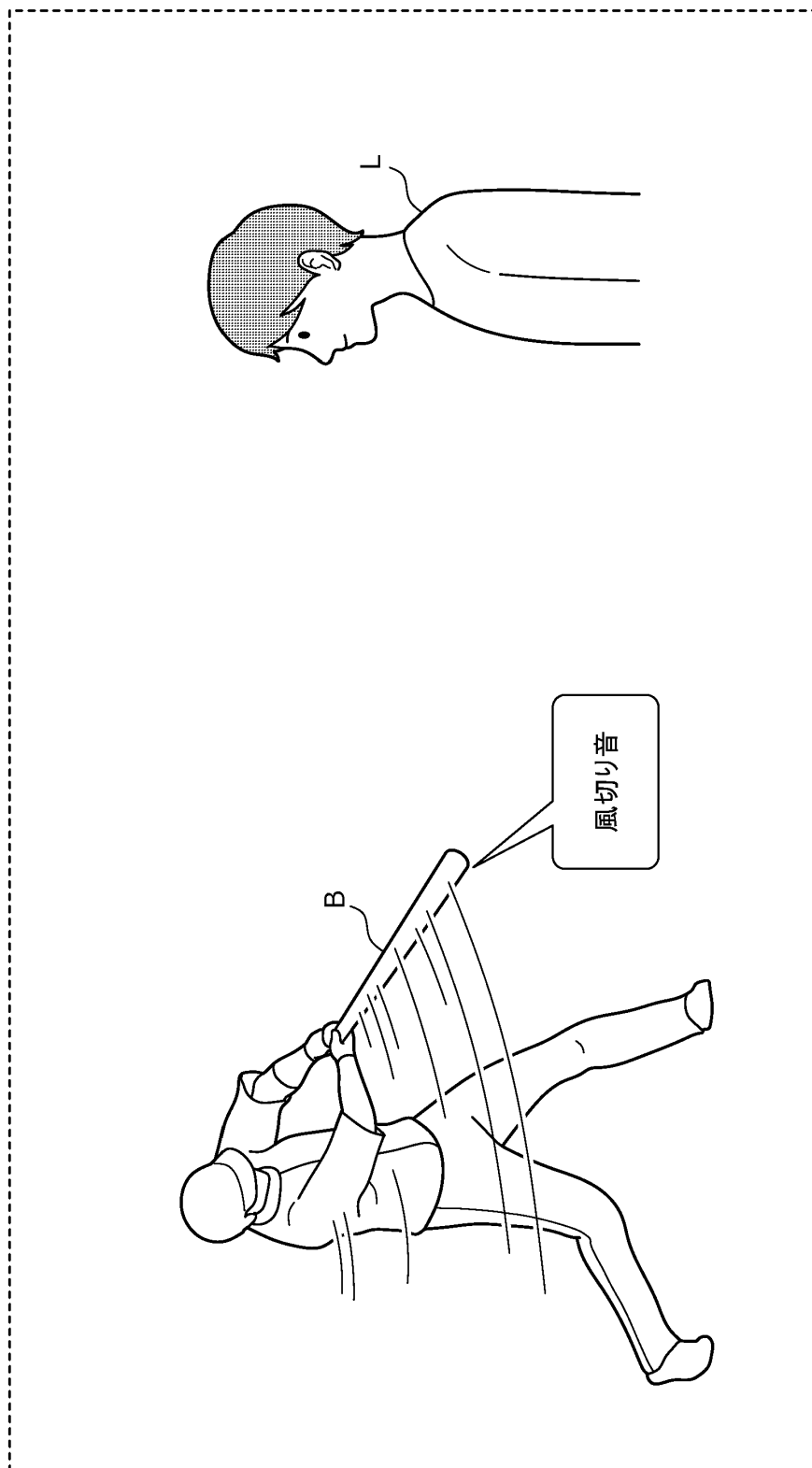
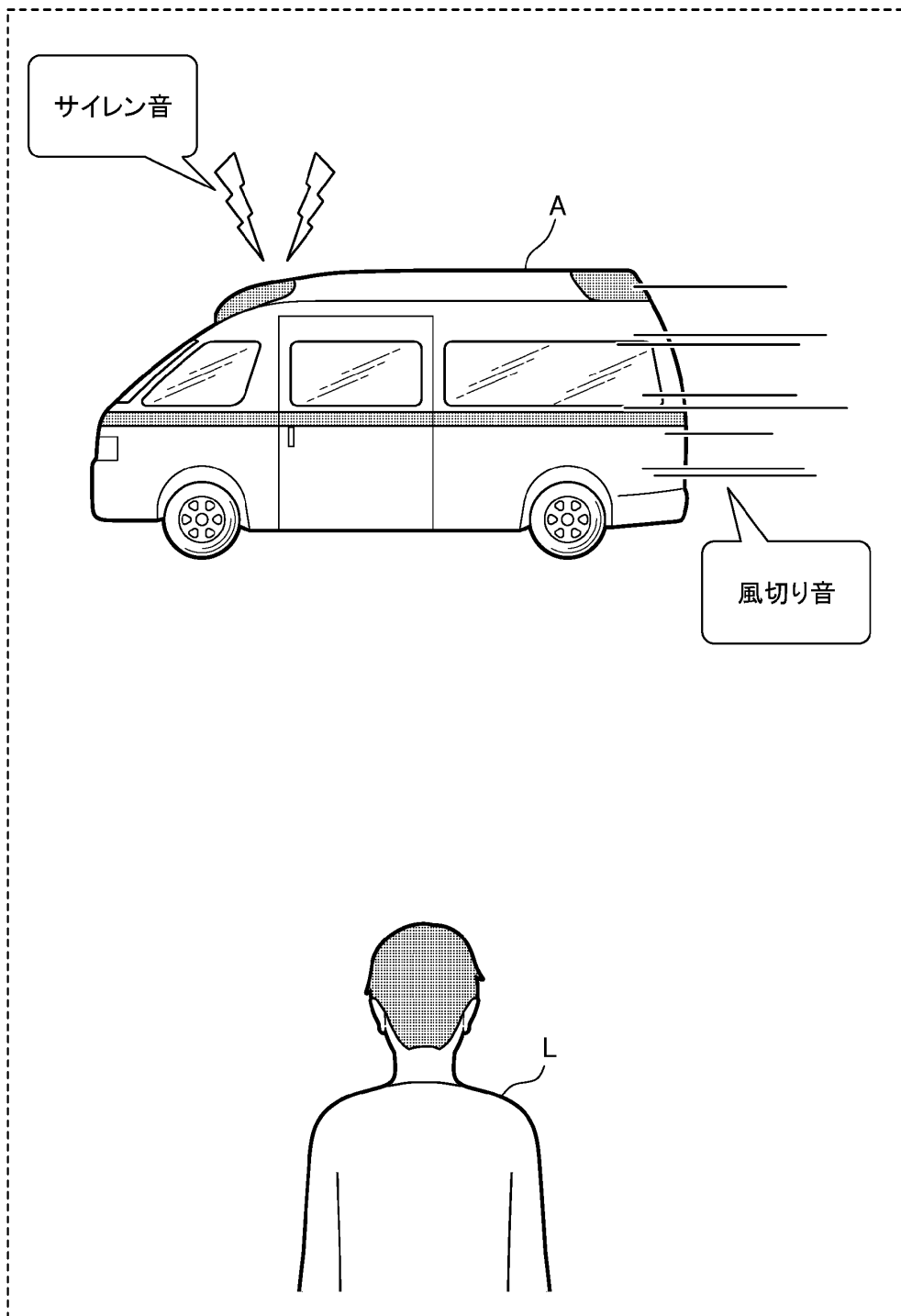


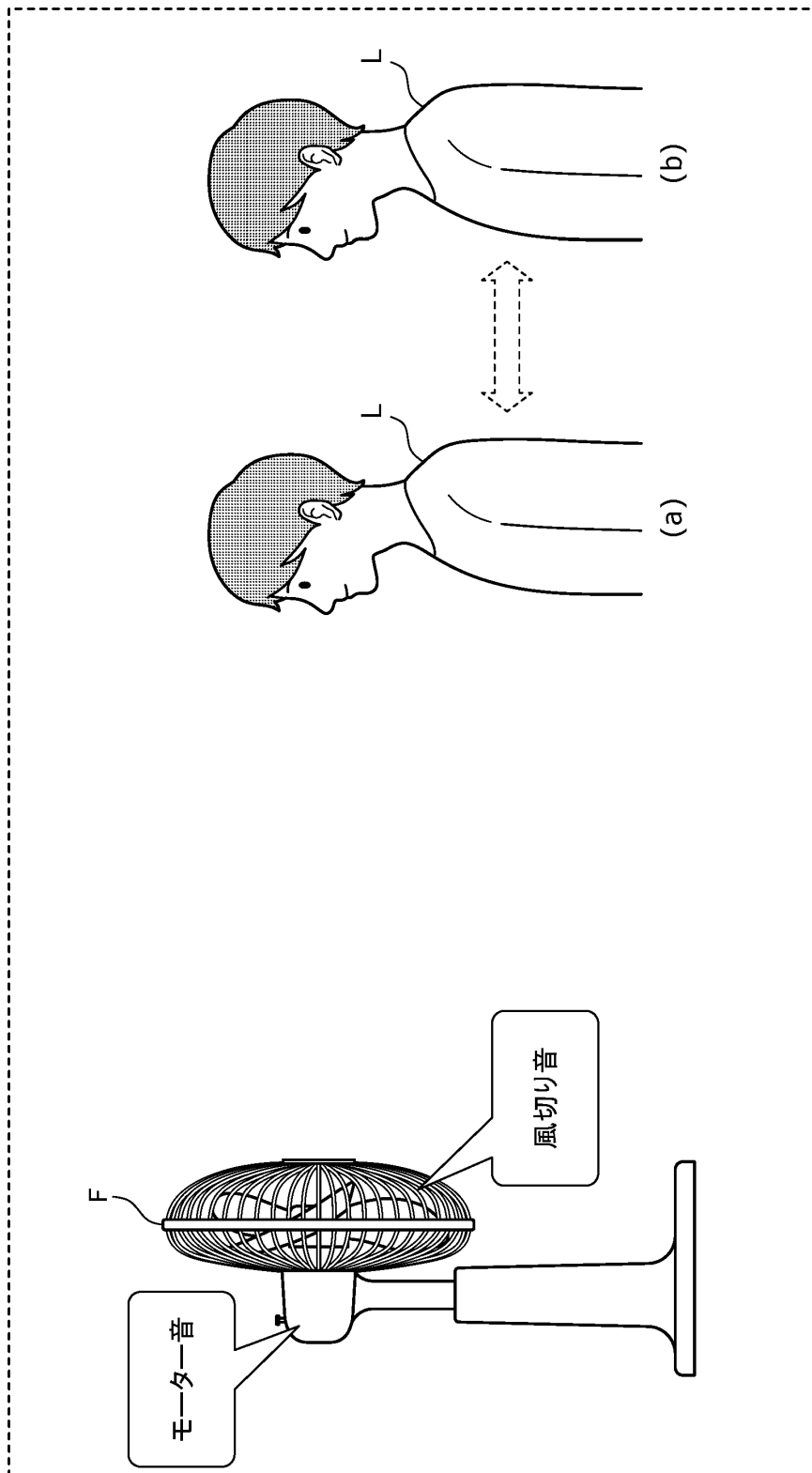
[図1]



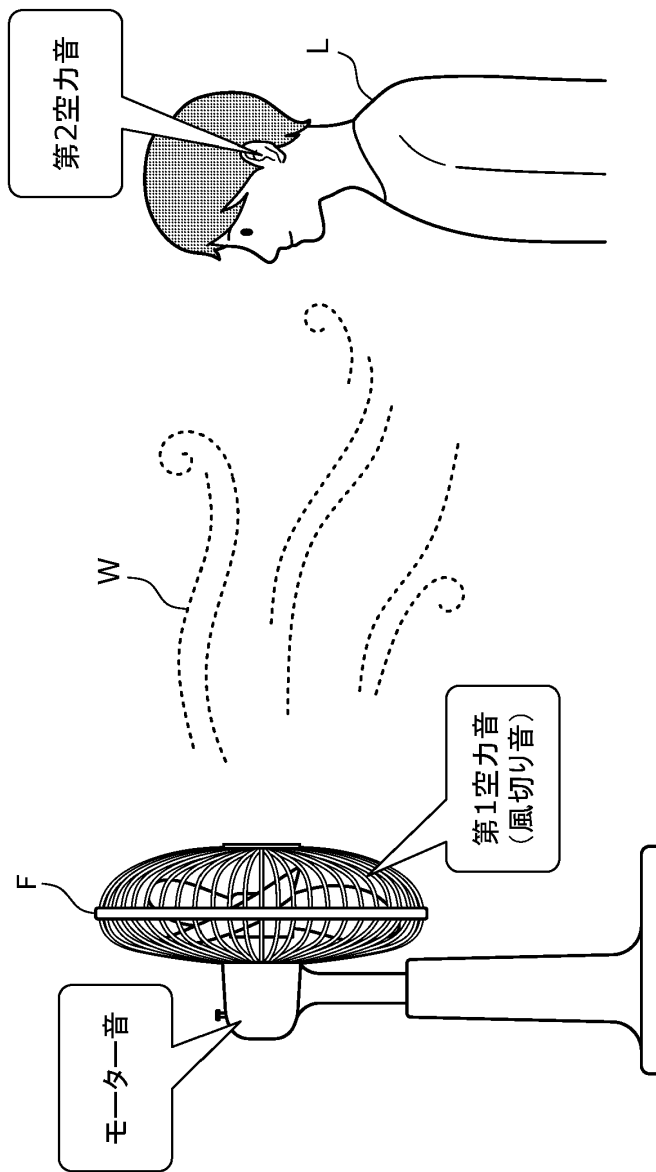
[図2]



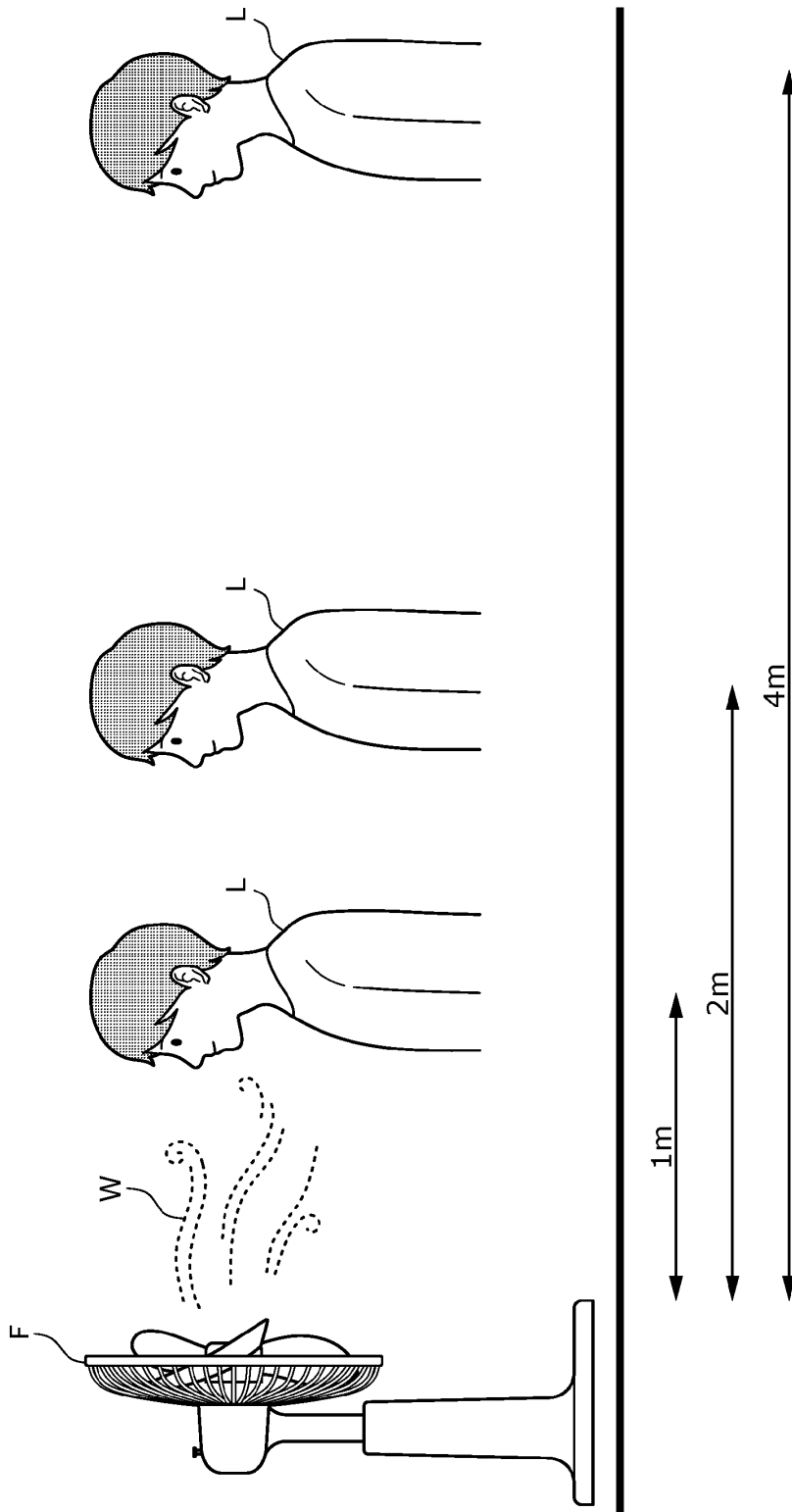
[図3]



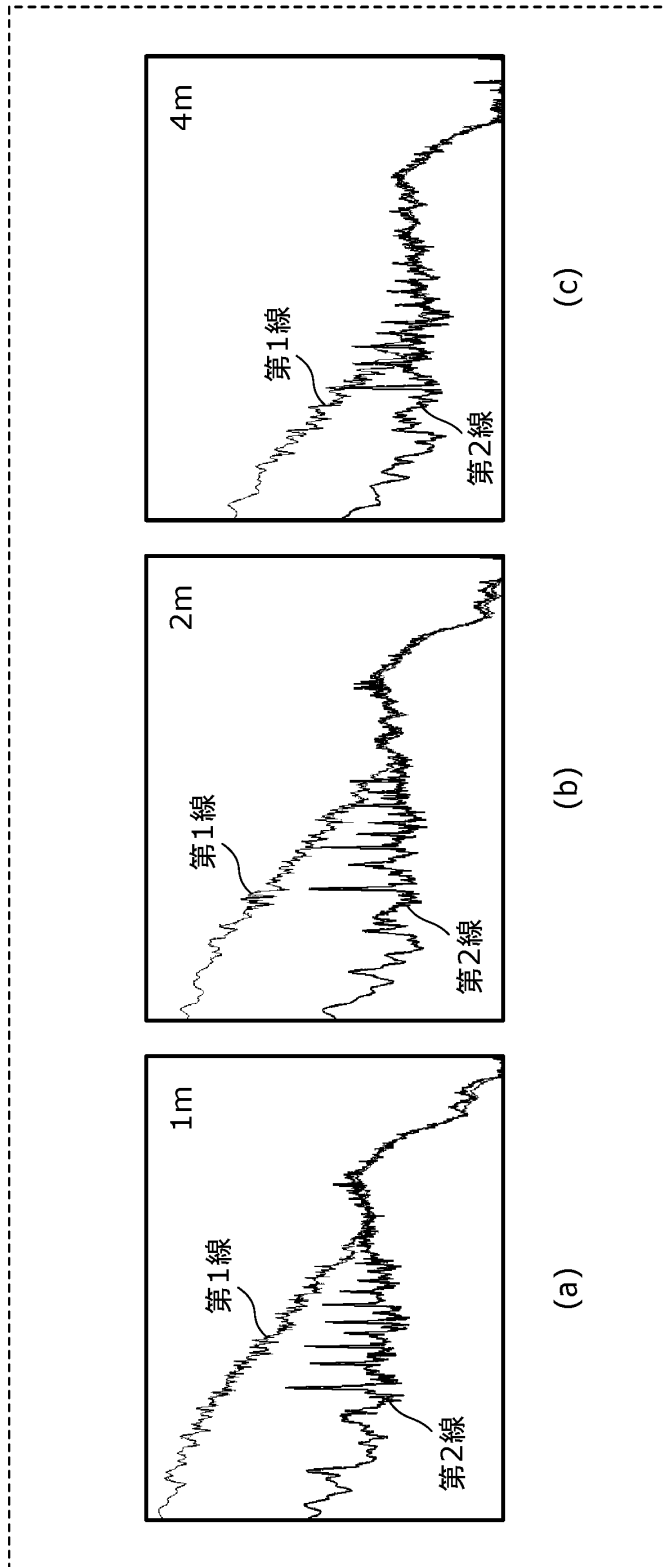
[図4A]



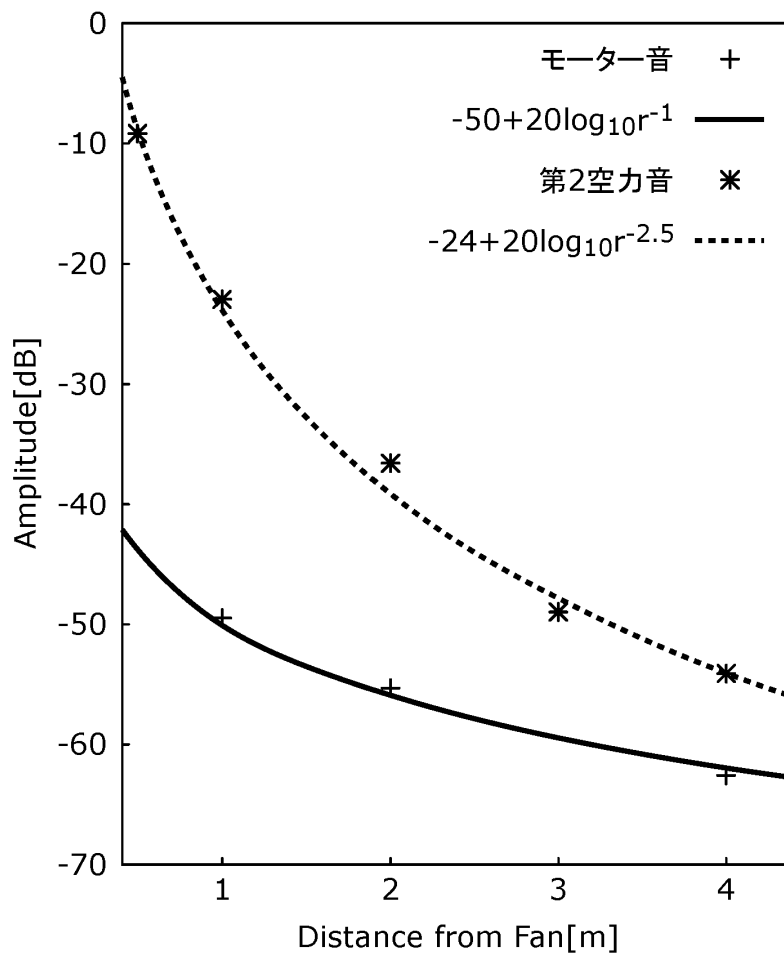
[図4B]



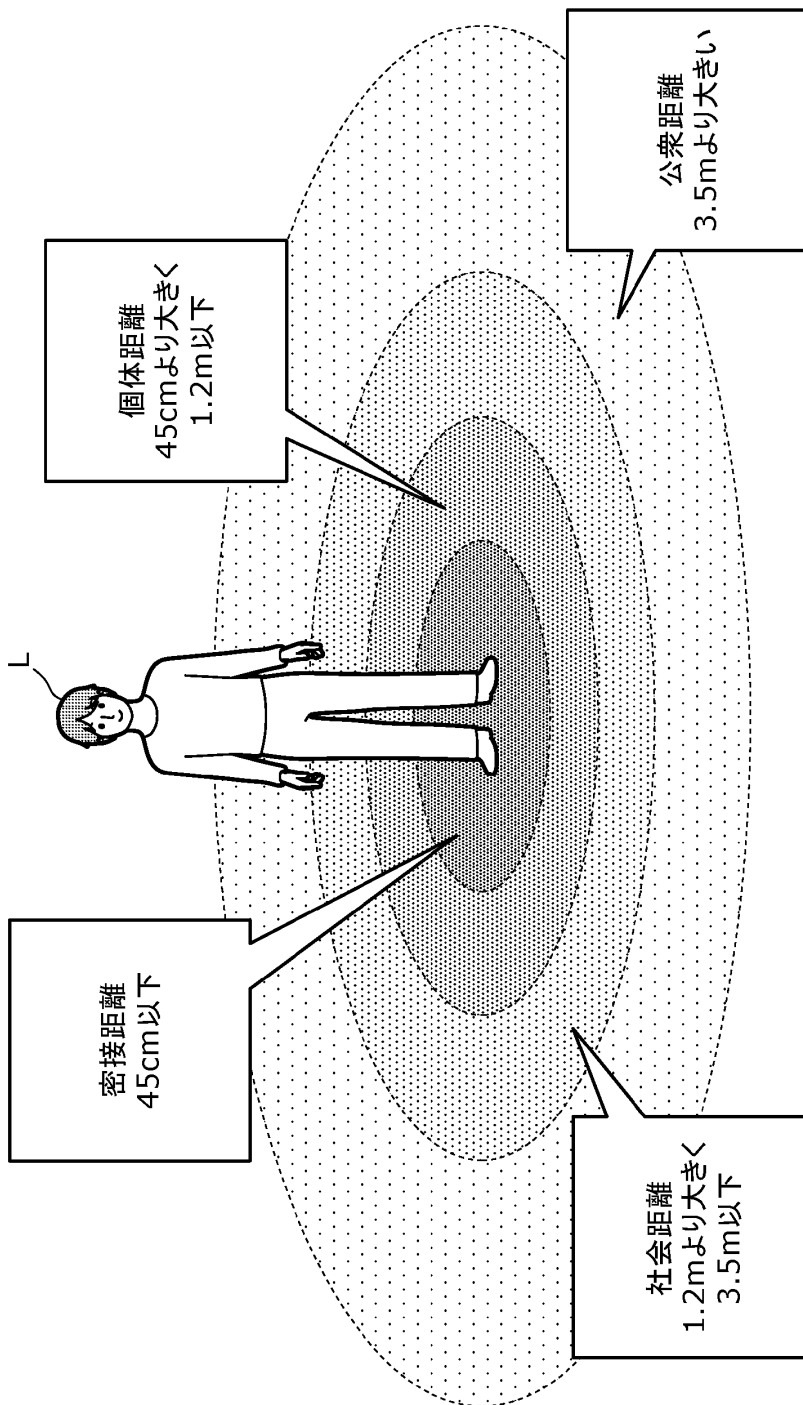
[図4C]



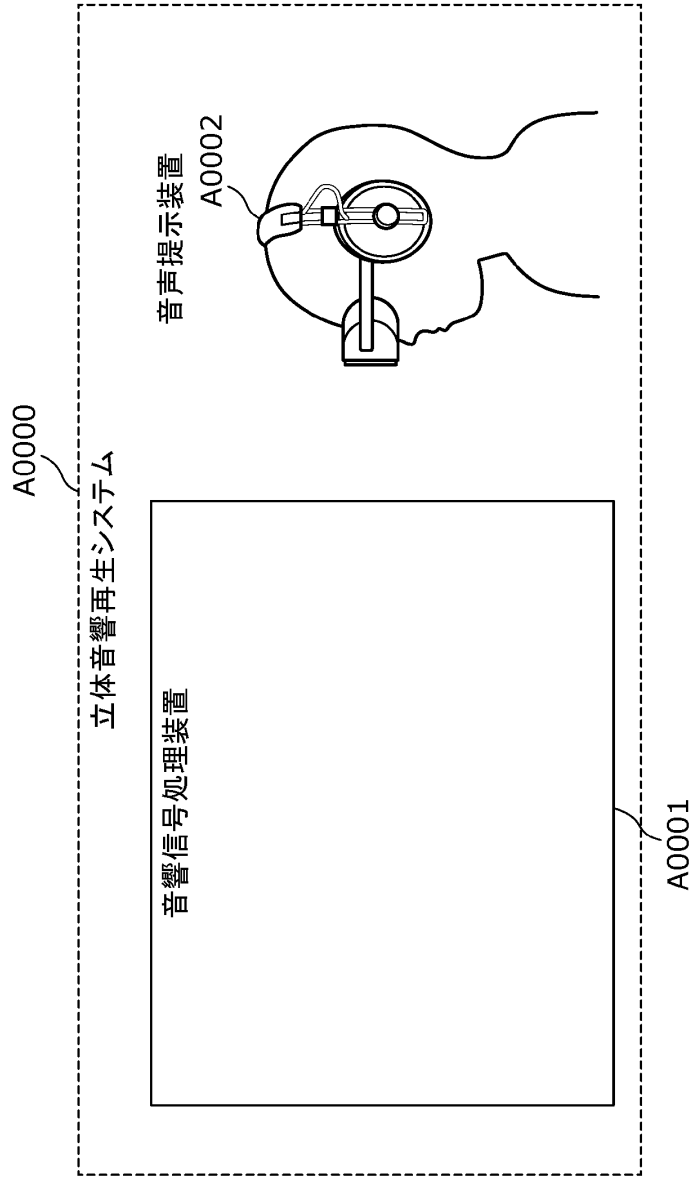
[図4D]



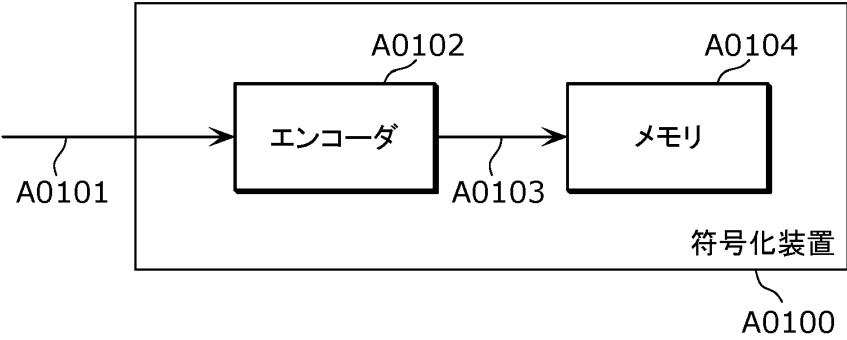
[図5A]



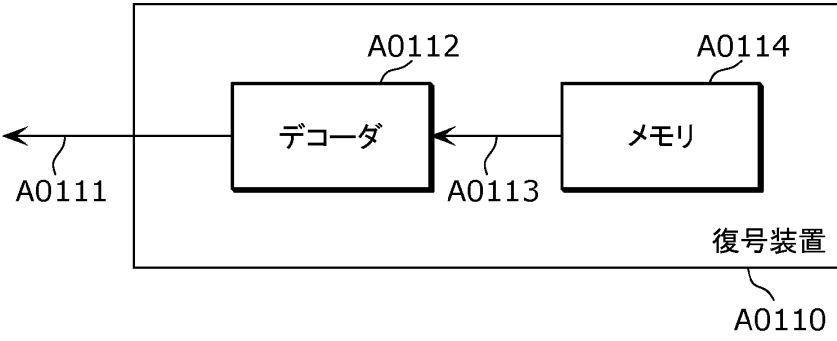
[図5B]



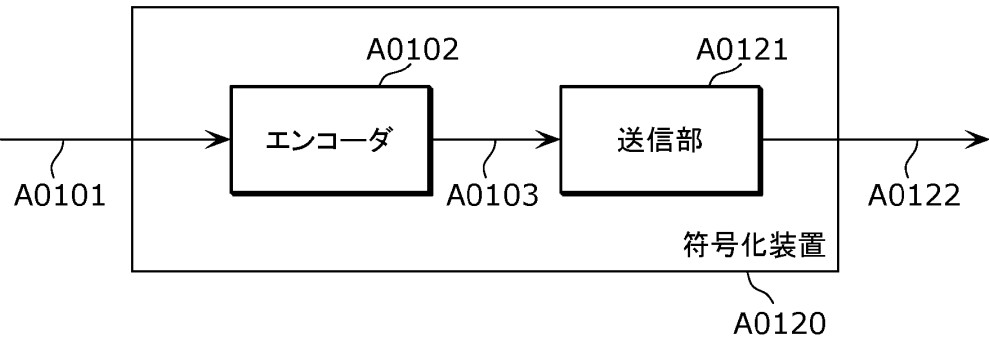
【図5C】



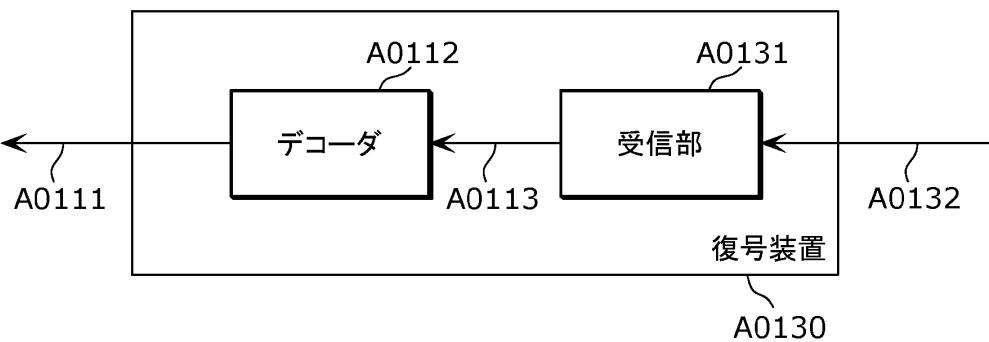
【図5D】



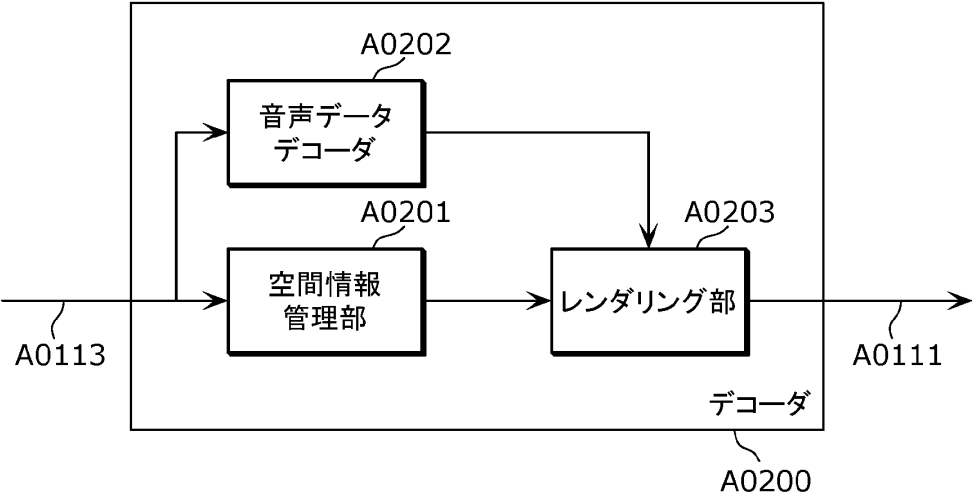
【図5E】



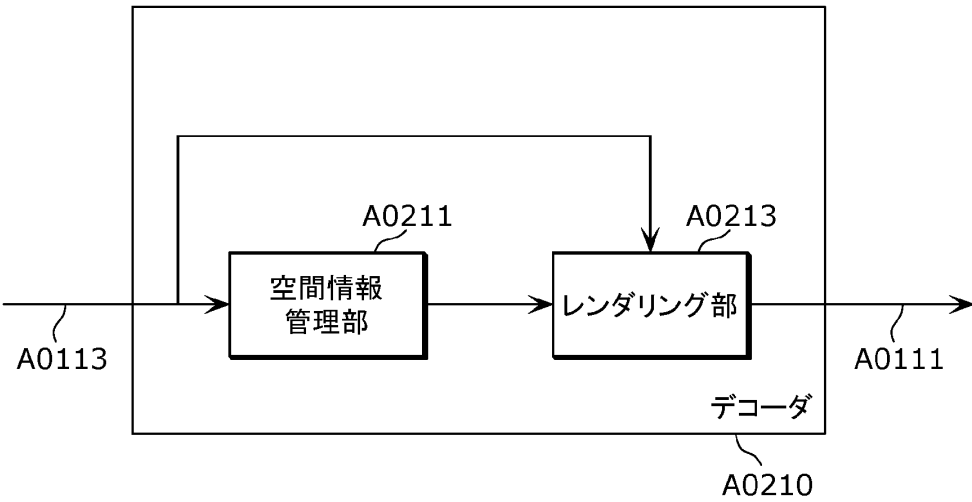
【図5F】



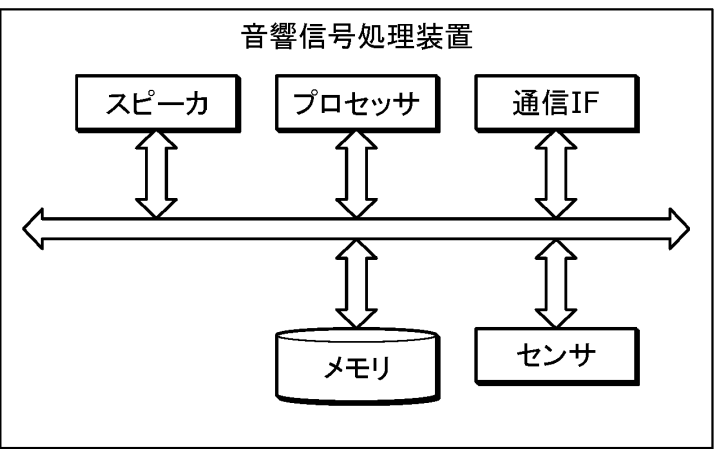
[図5G]



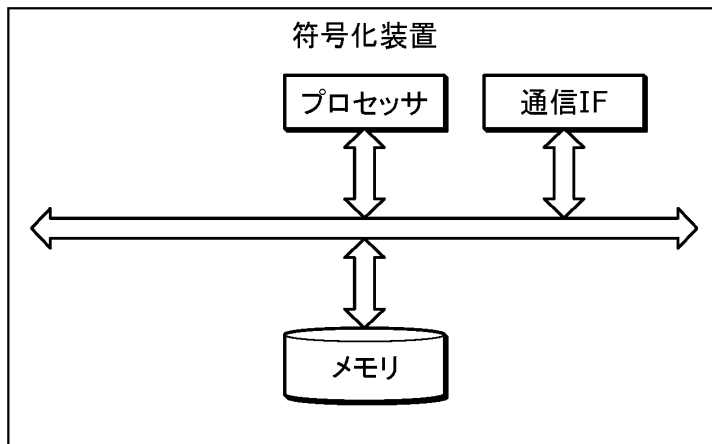
[図5H]



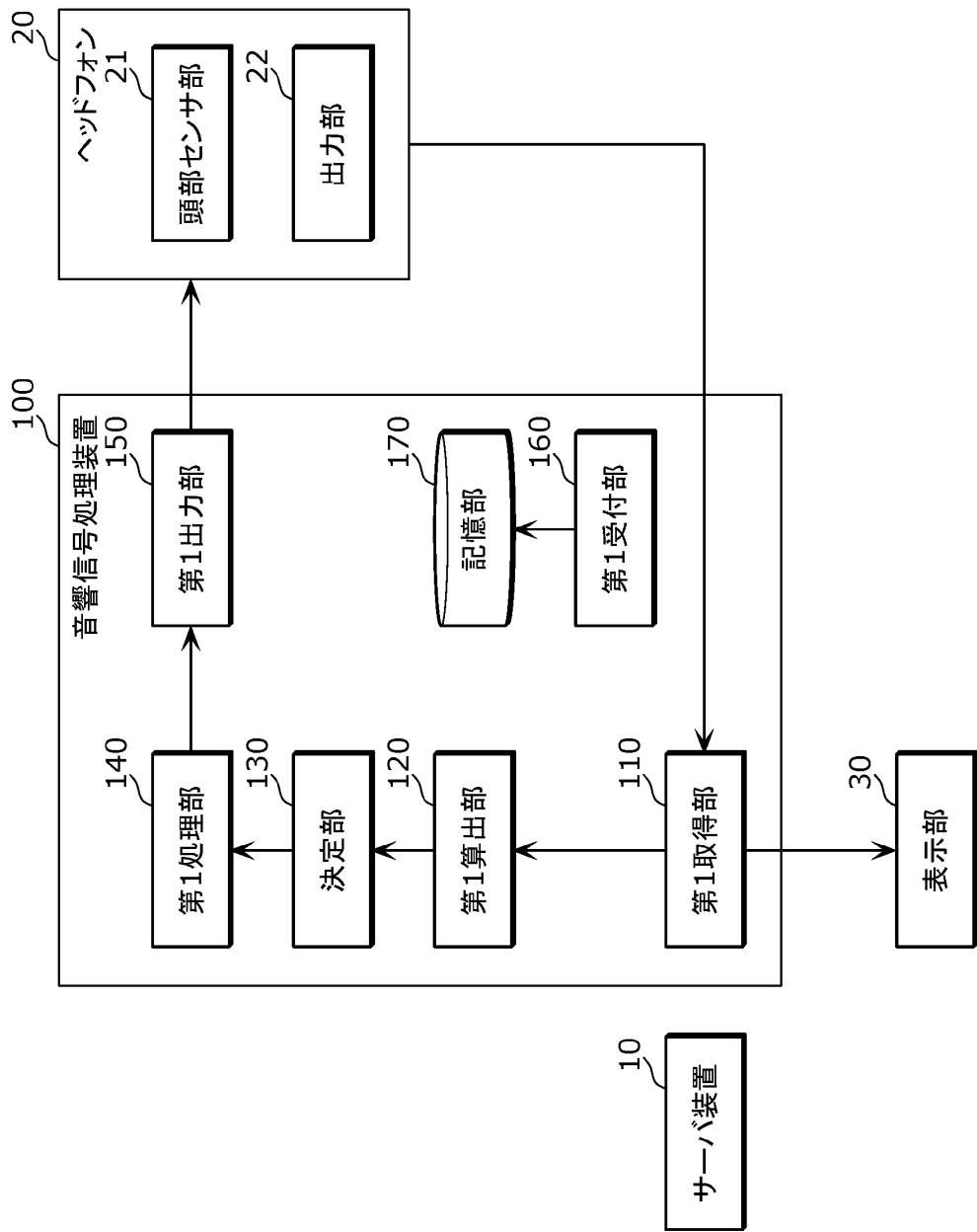
[図5I]



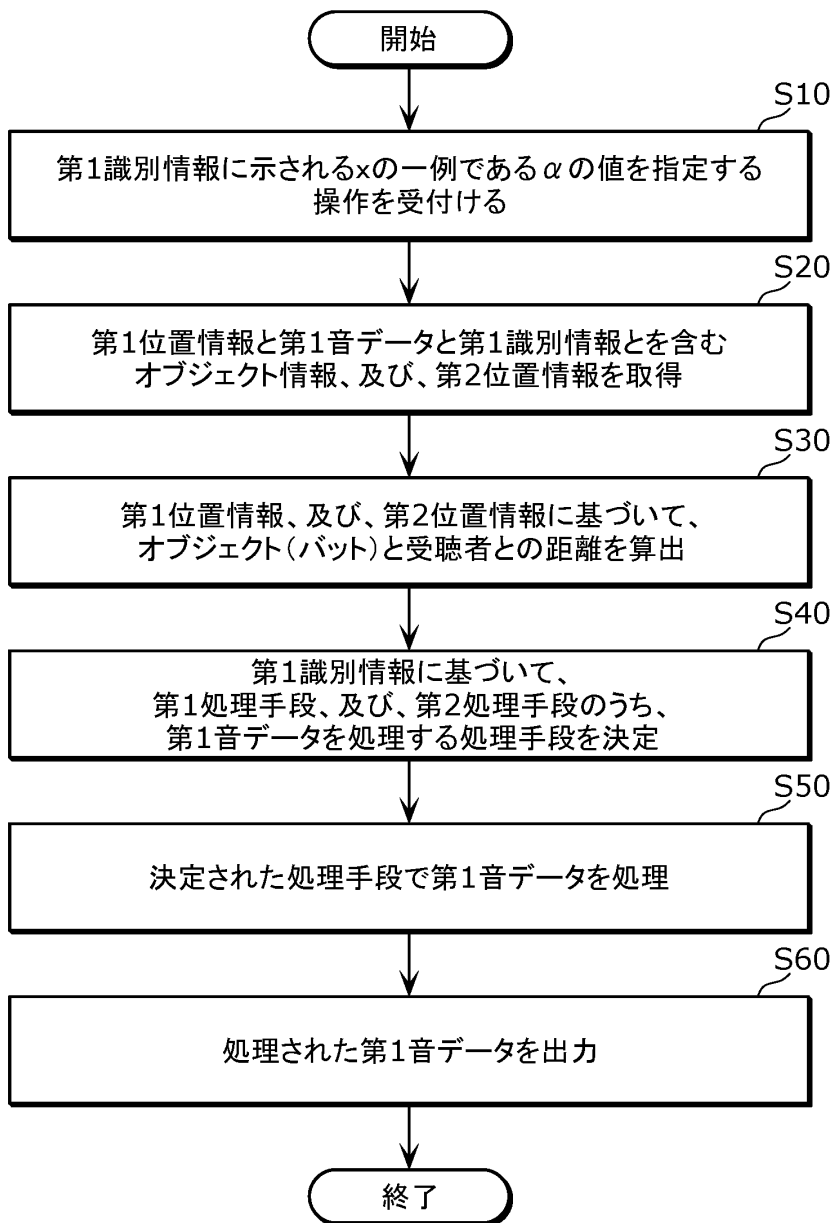
[図5J]



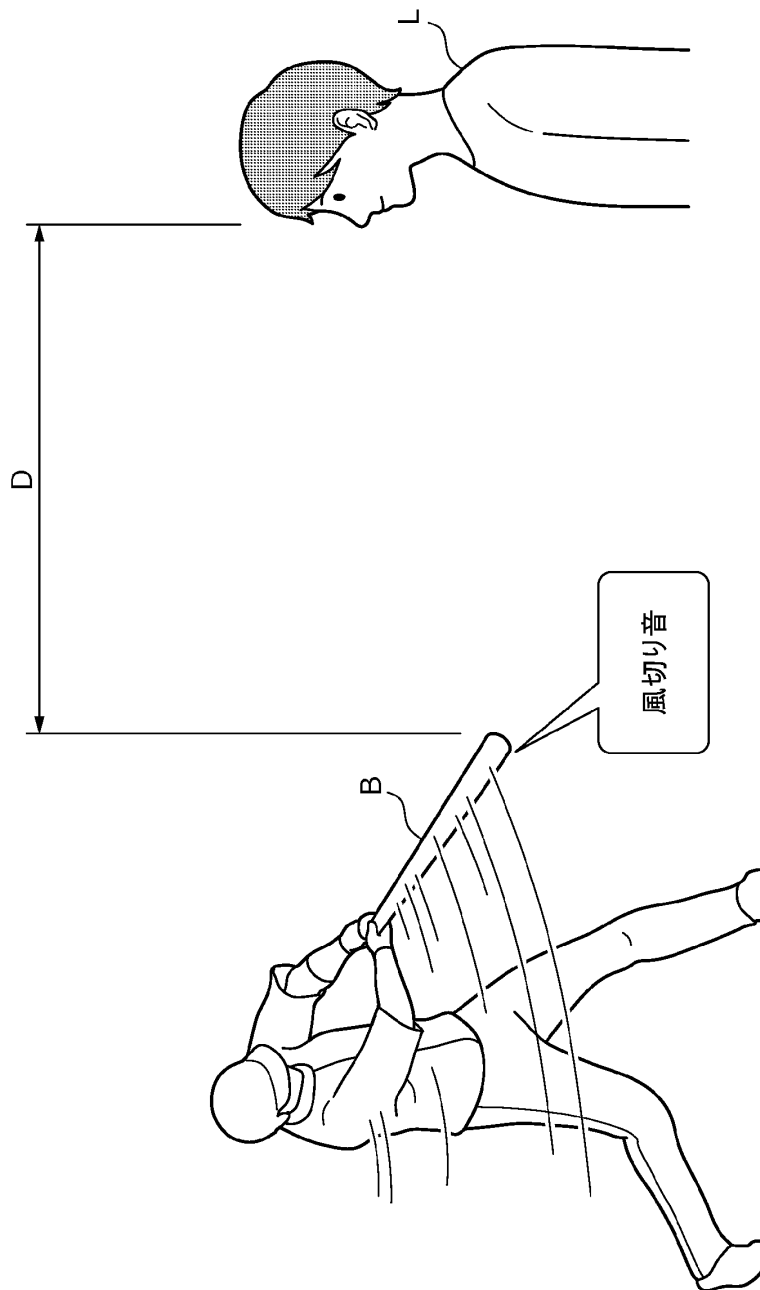
[図6]



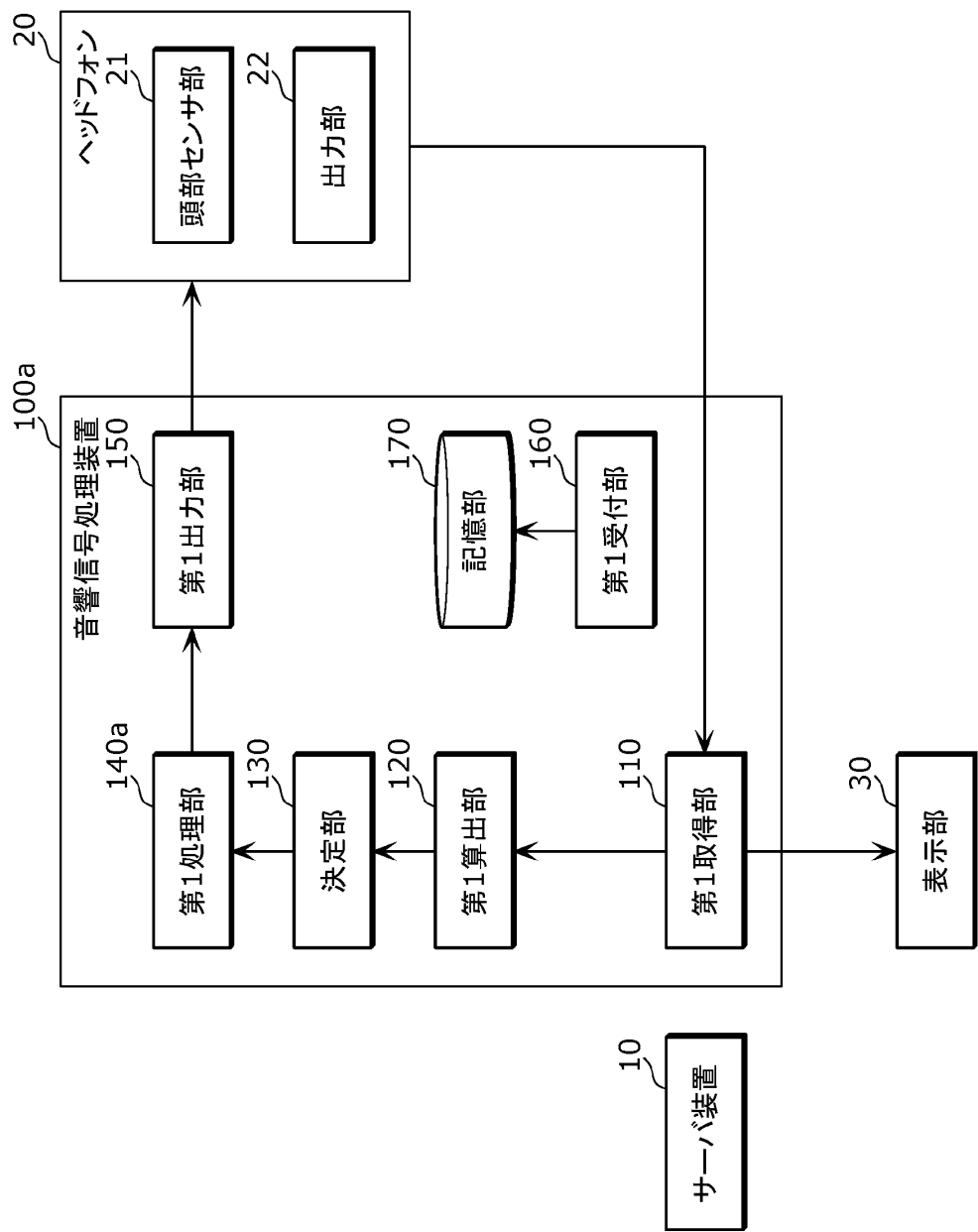
[図7]



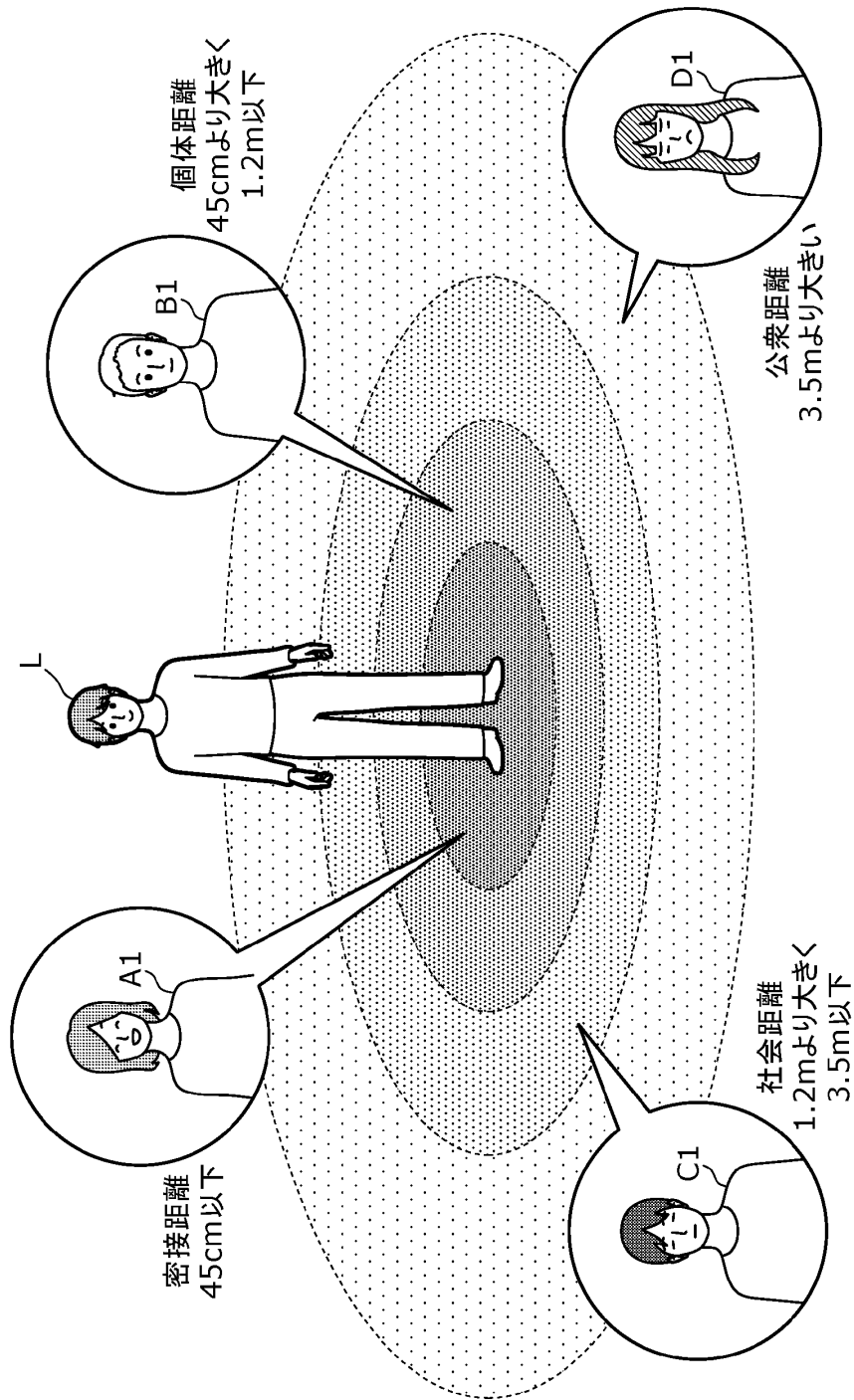
[図8]



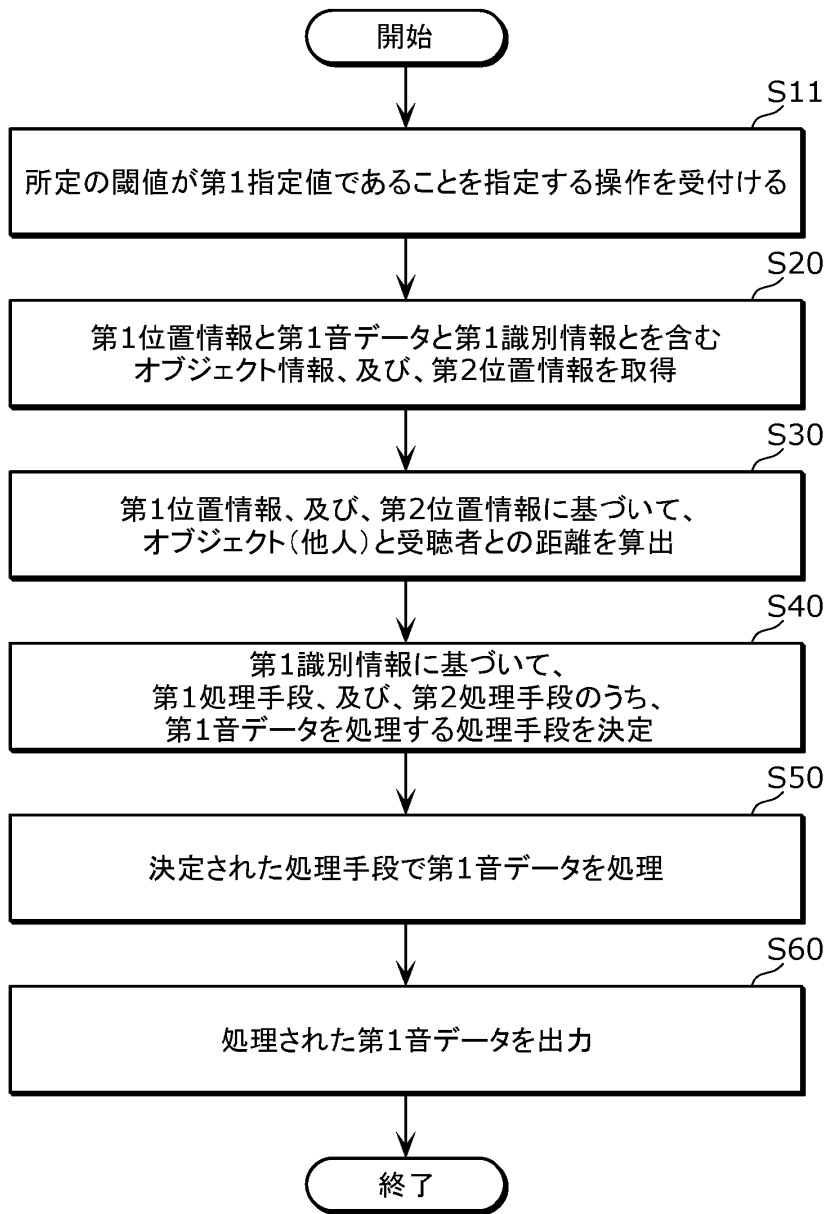
[図9]



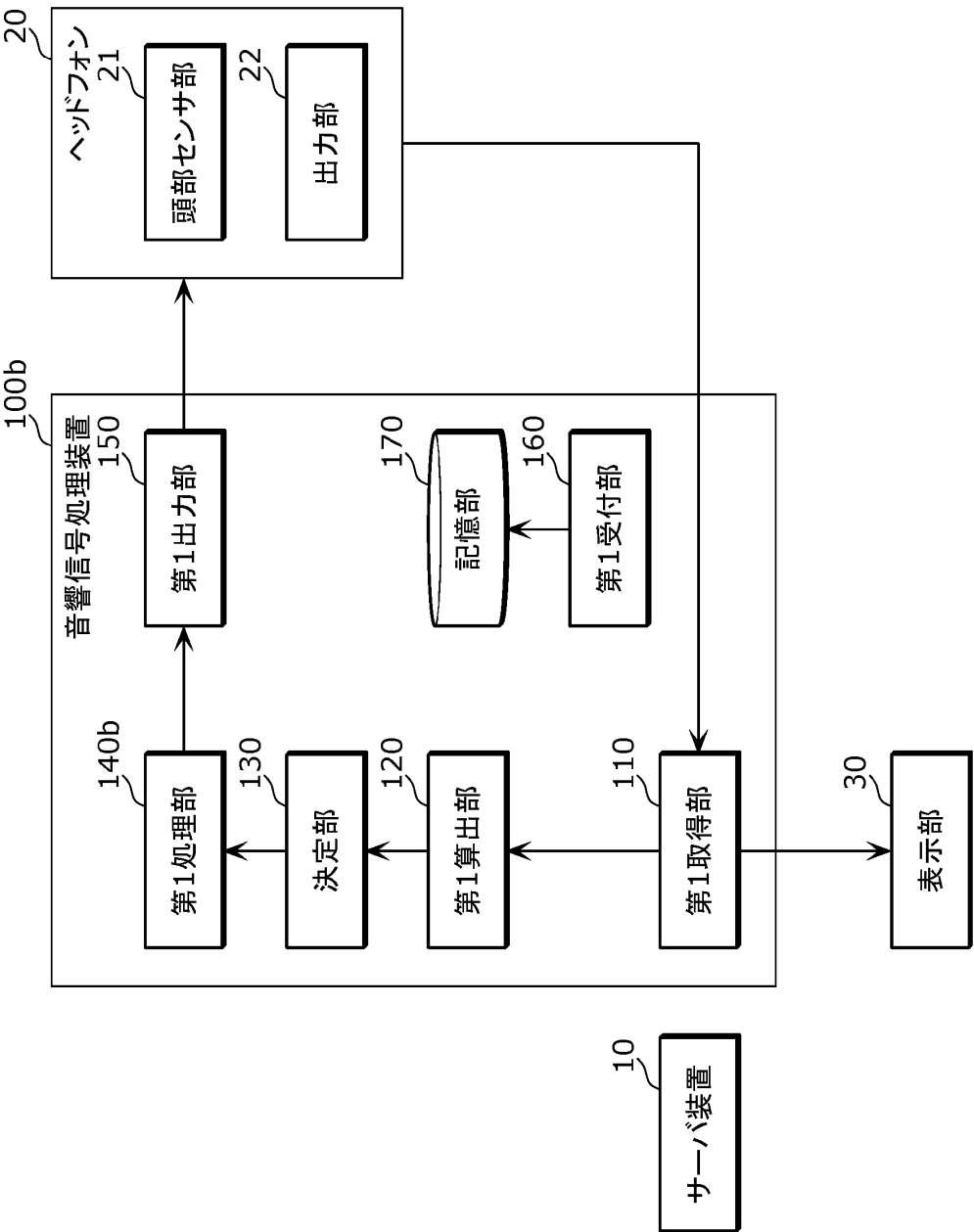
[図10]



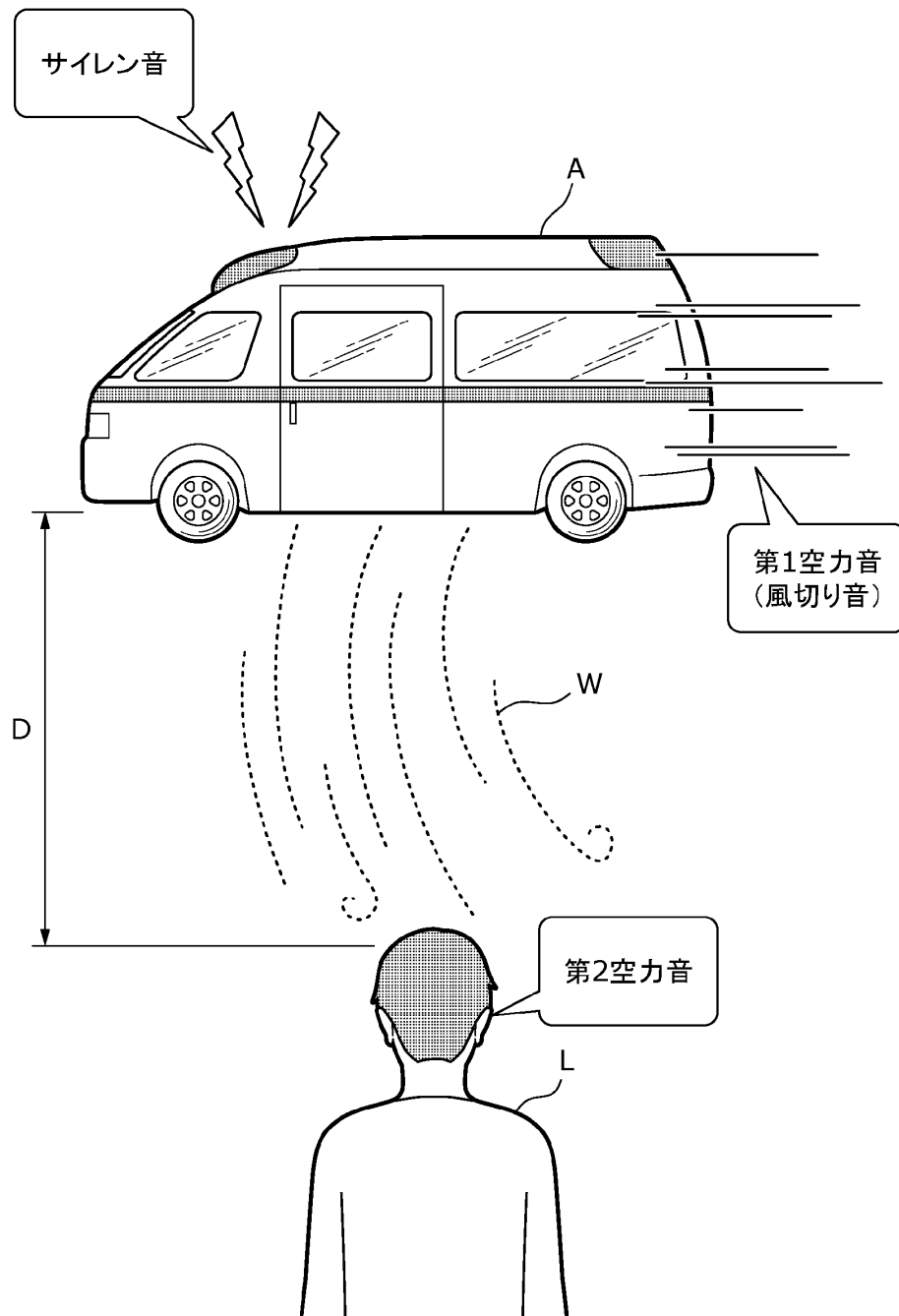
[図11]



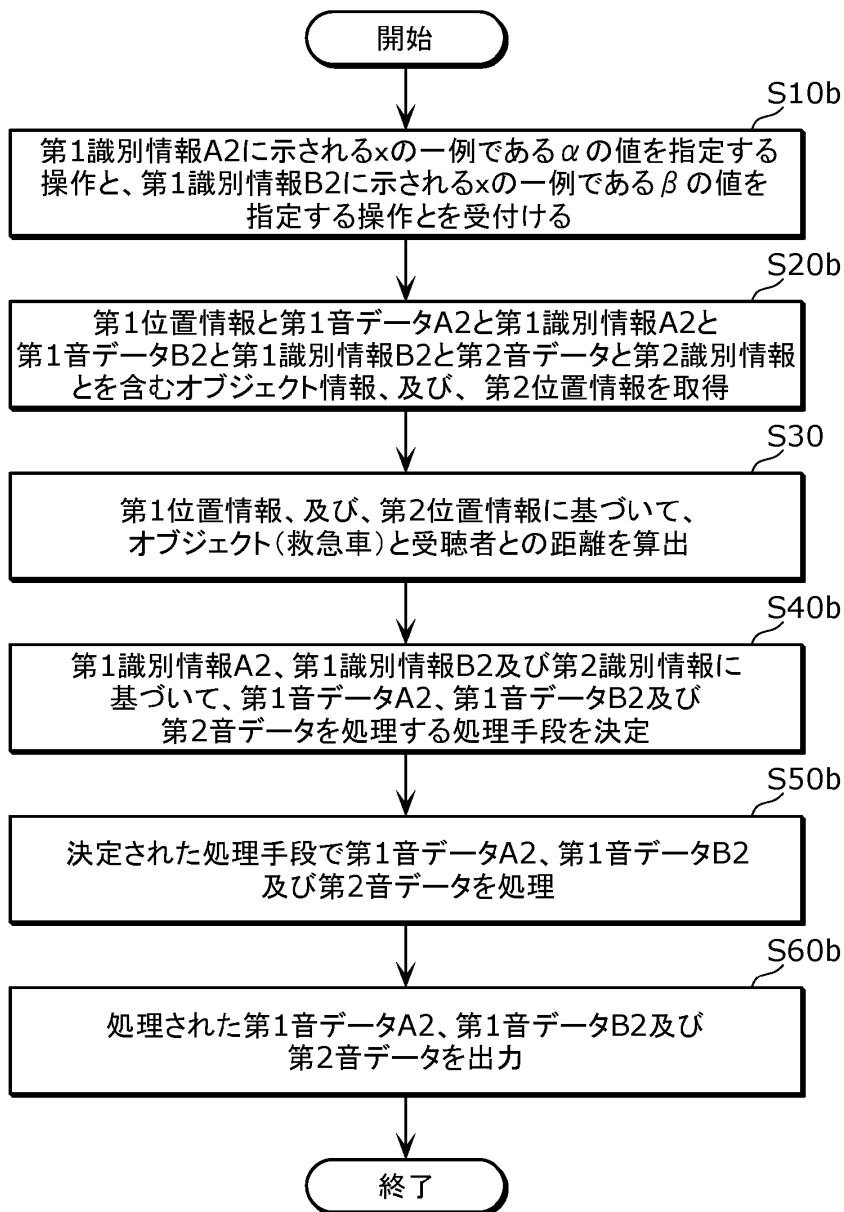
[図12]



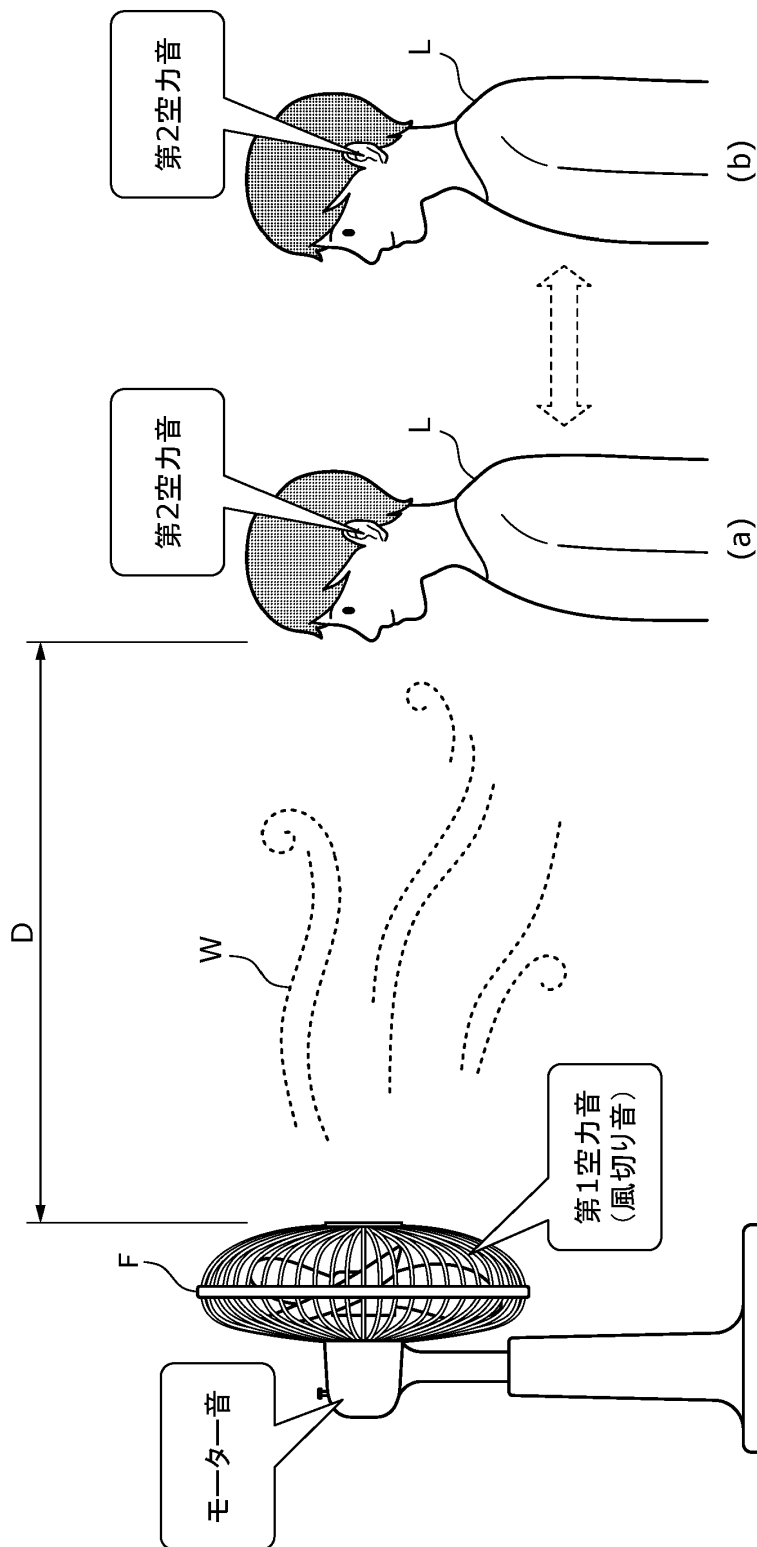
[図13]



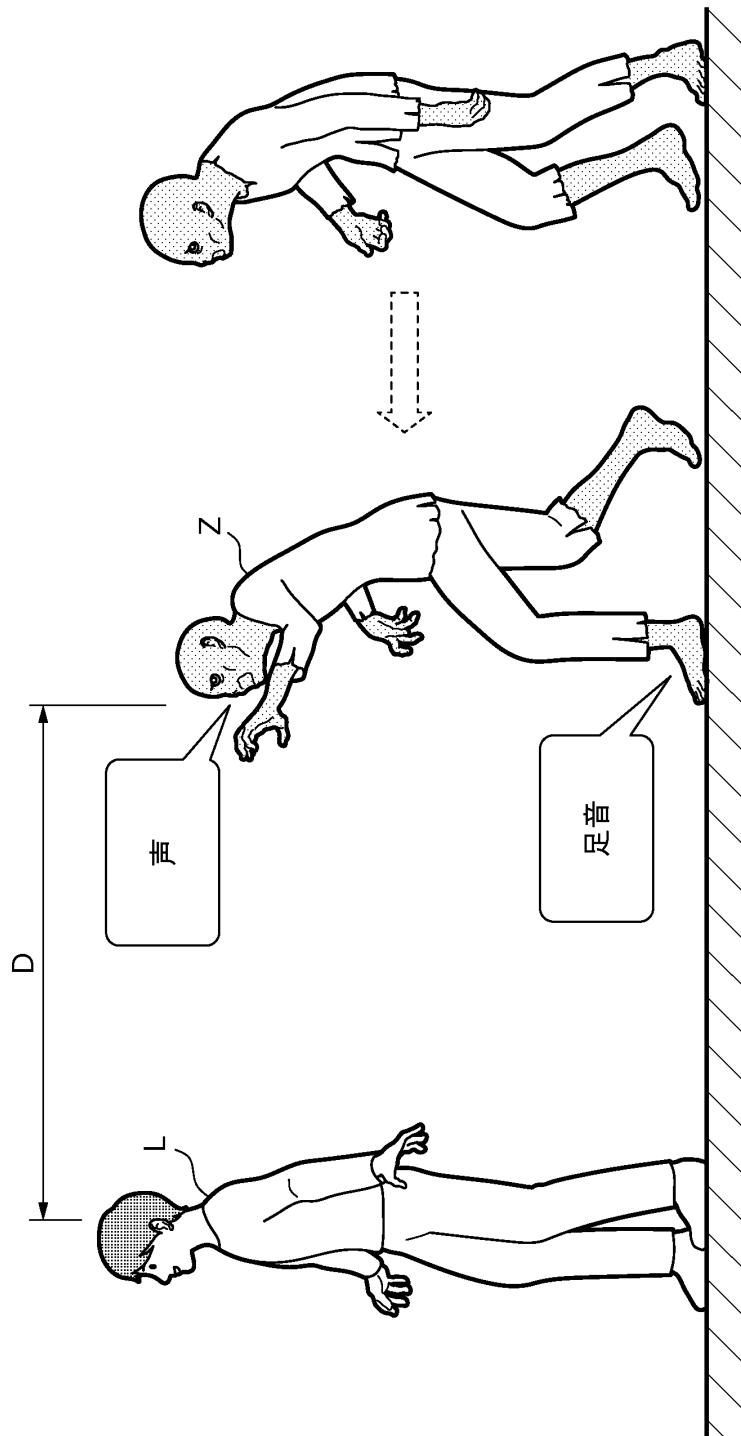
[図14]



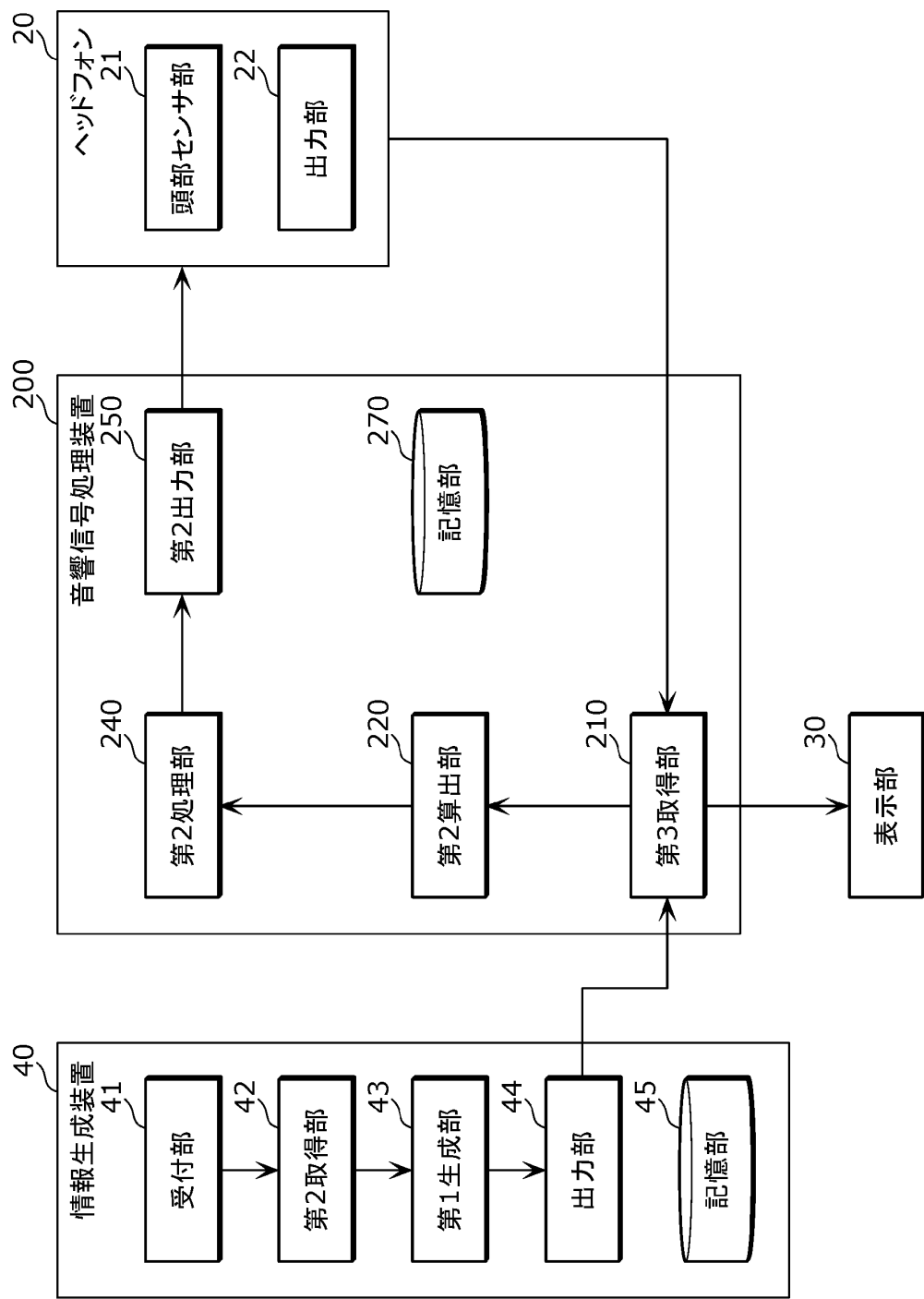
[図15]



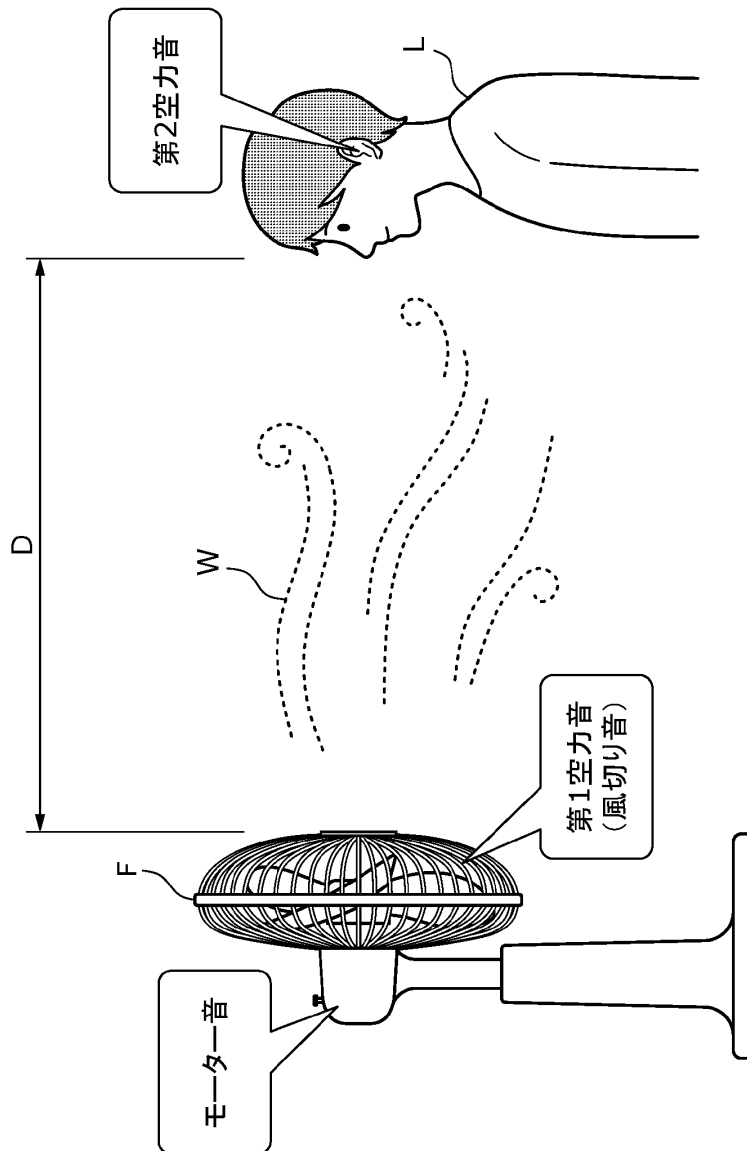
[図16]



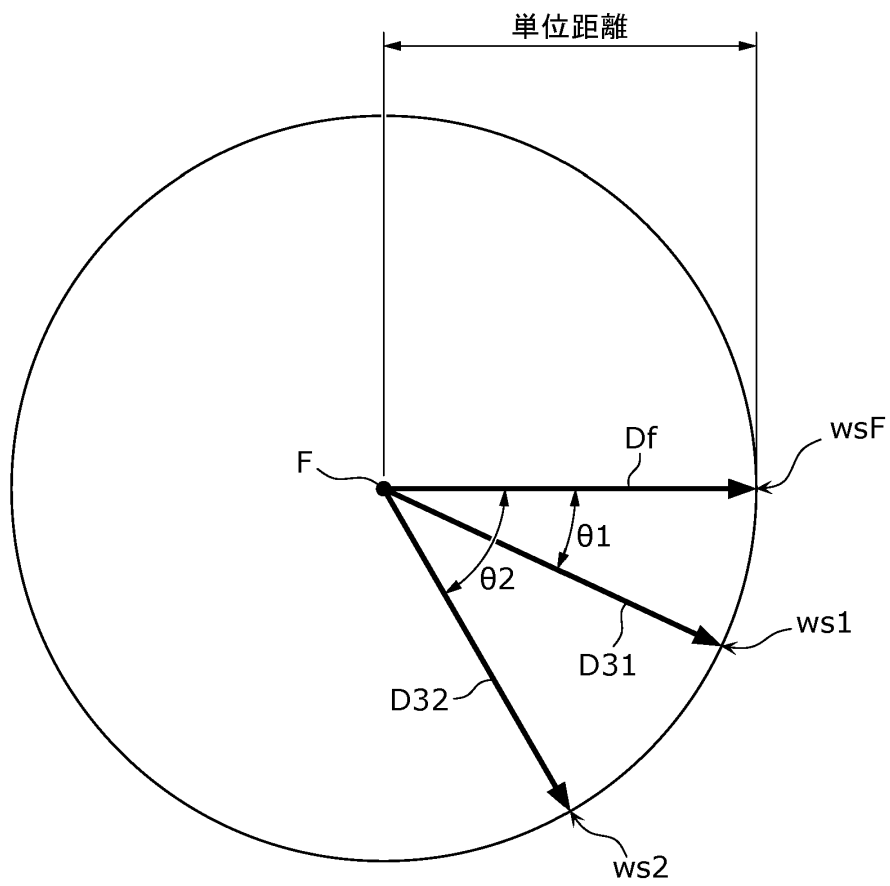
[図17]



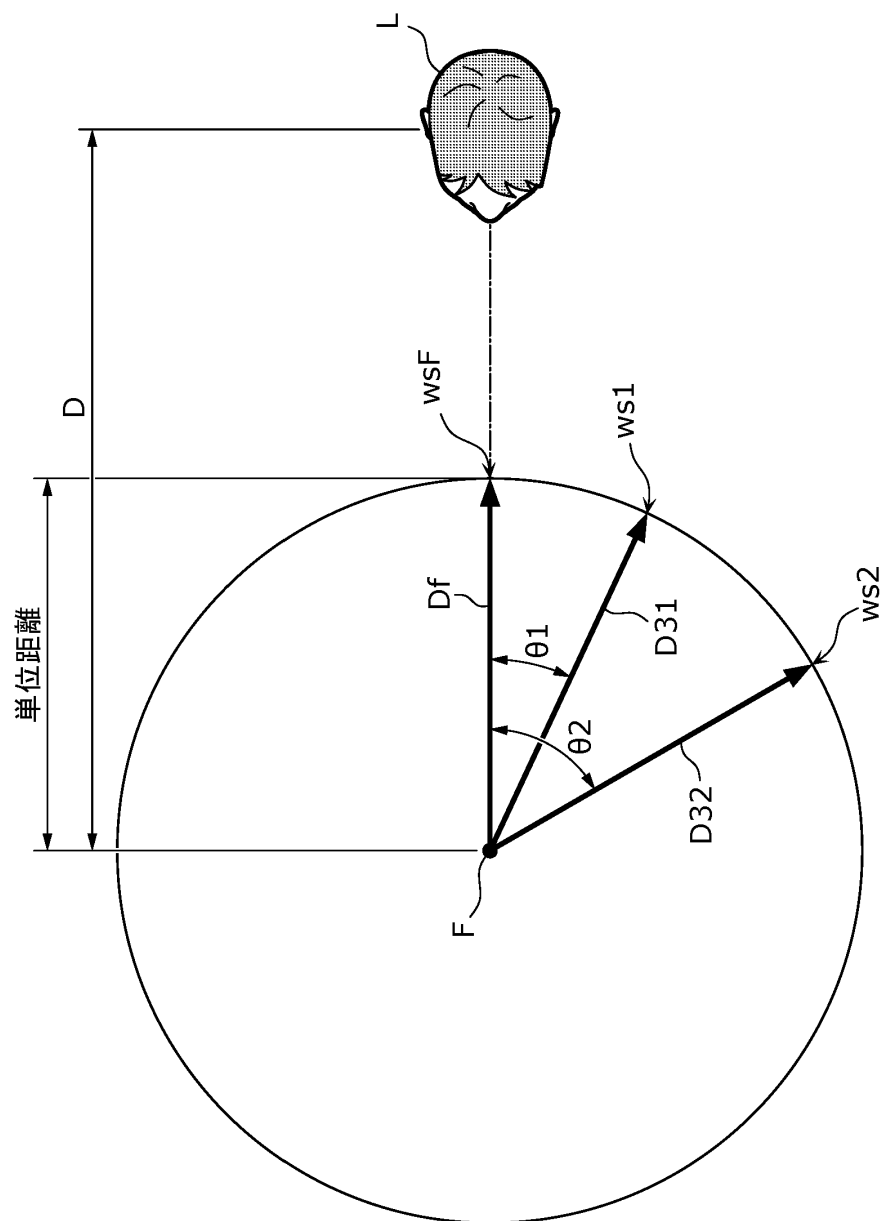
[図18]



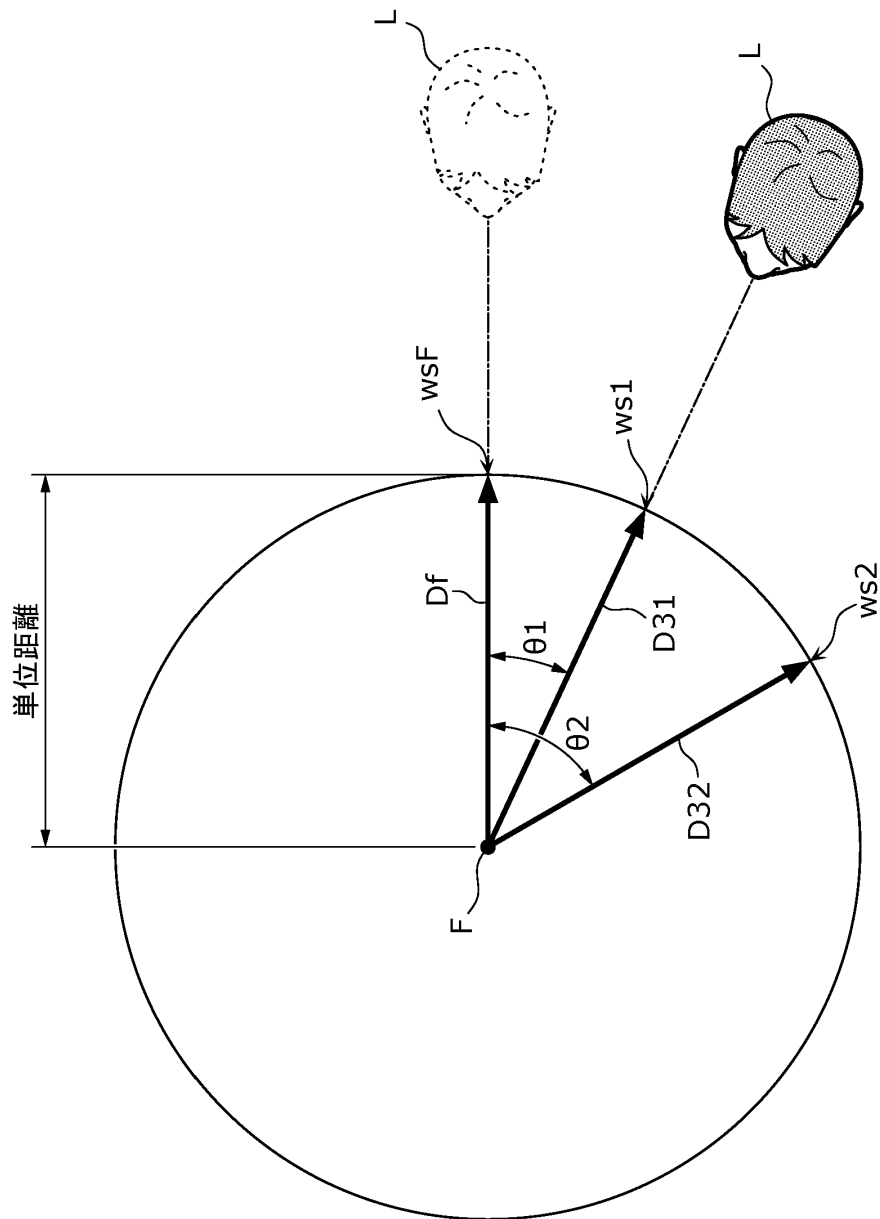
[図19]



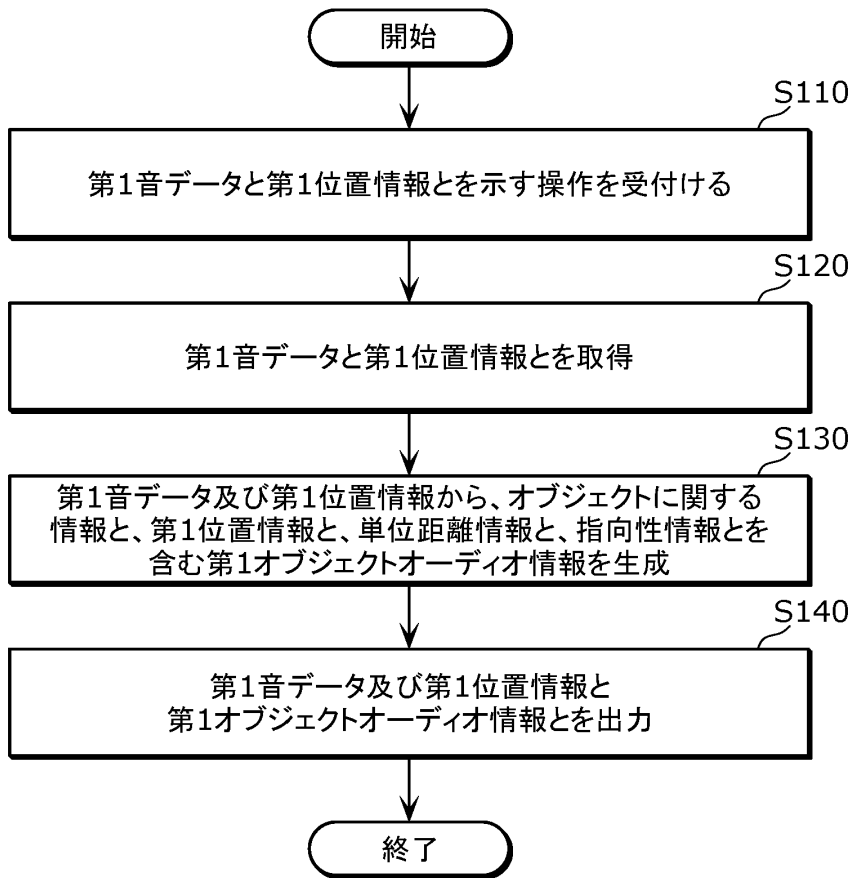
[図20]



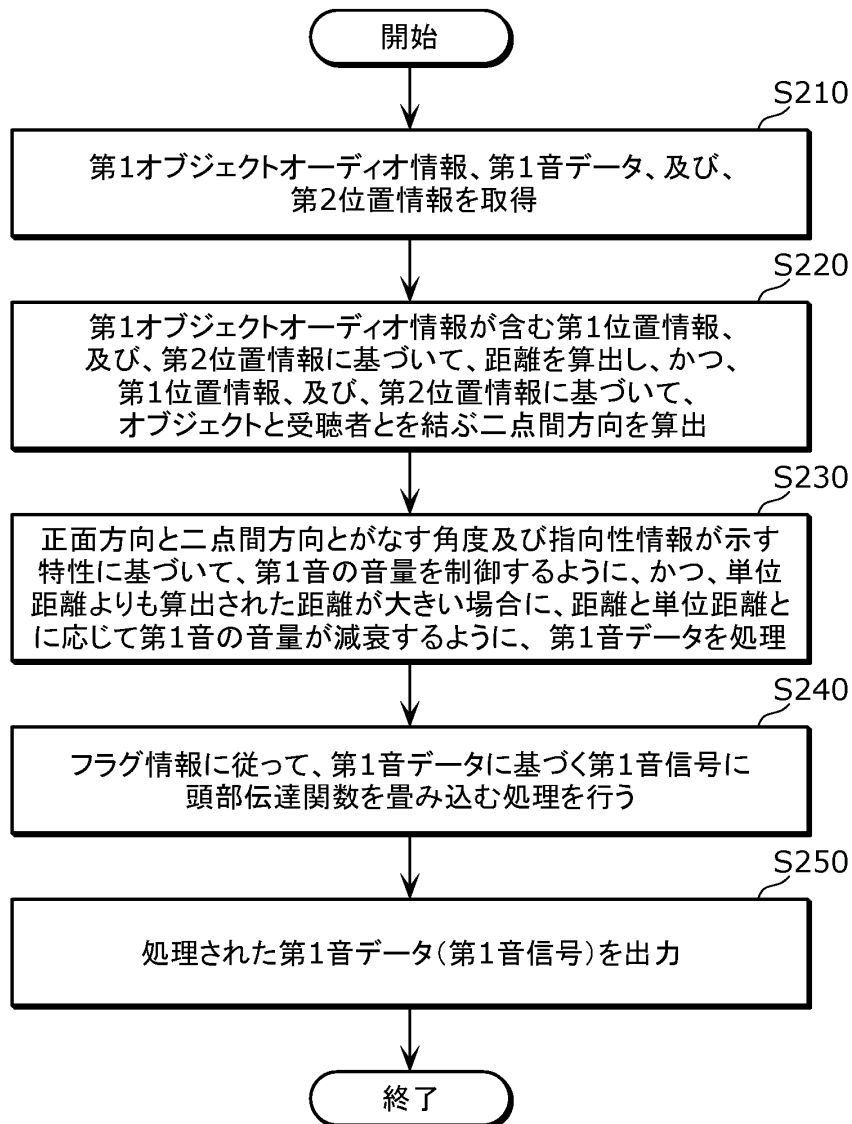
[図21]



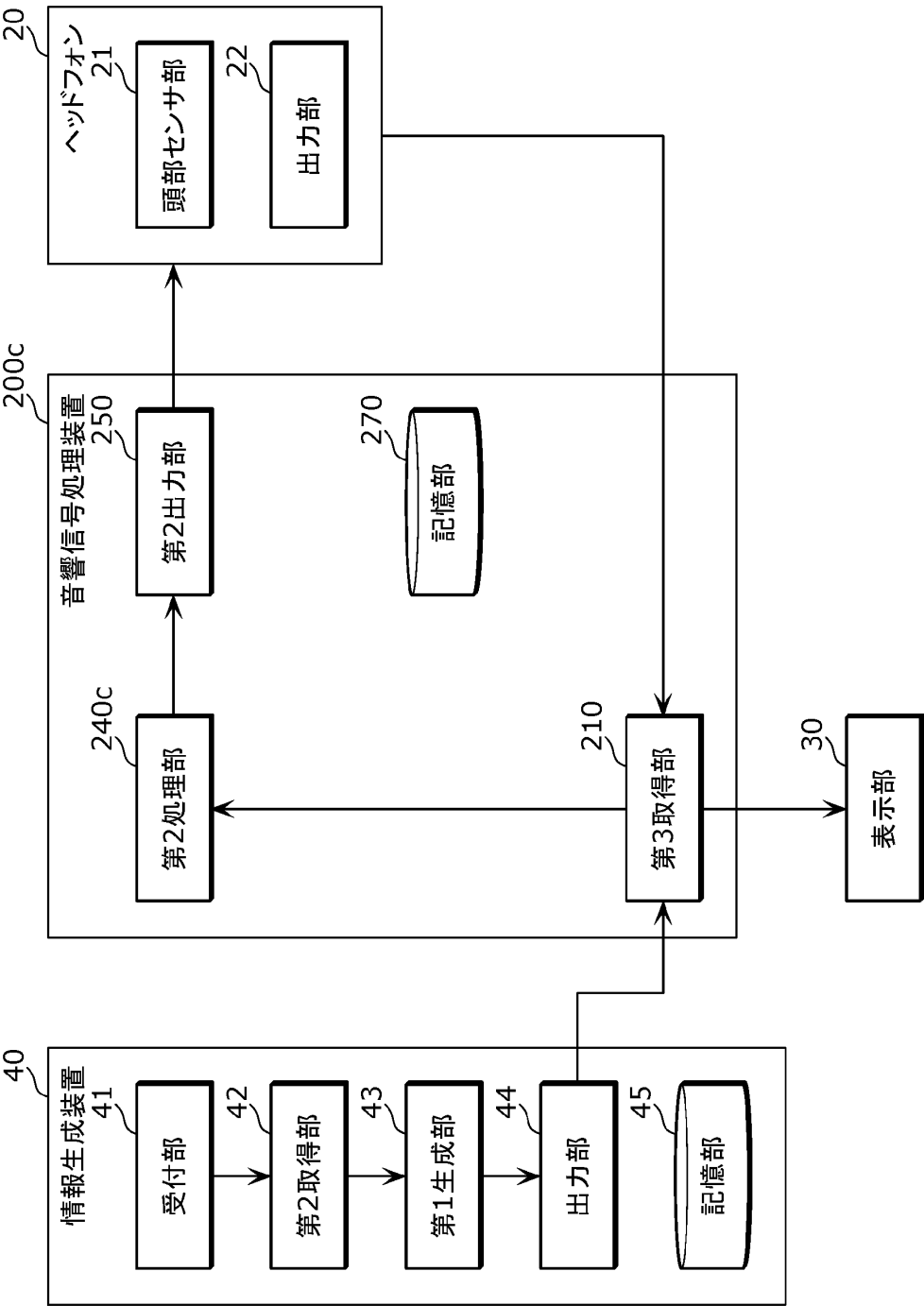
[図22]



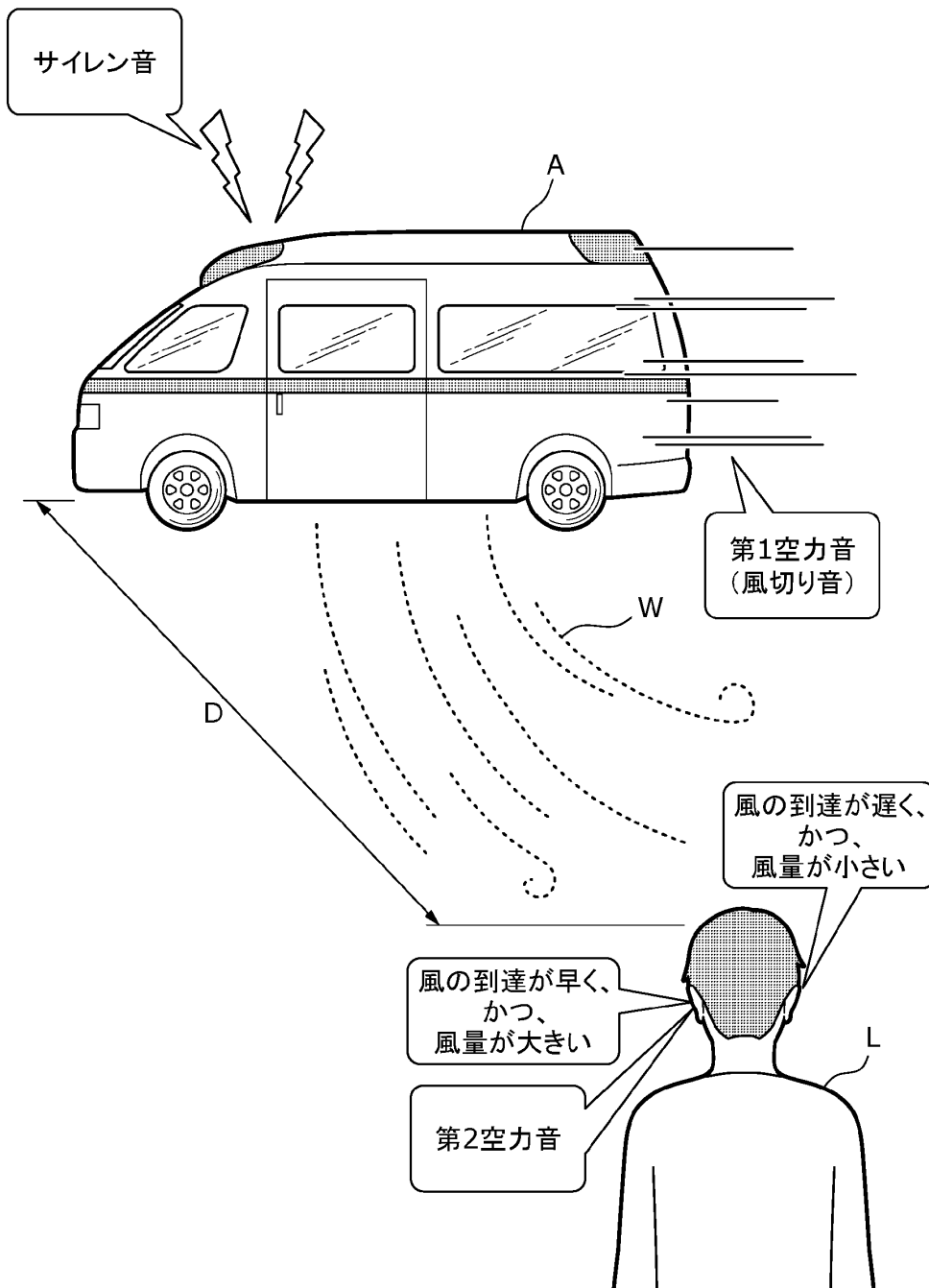
[図23]



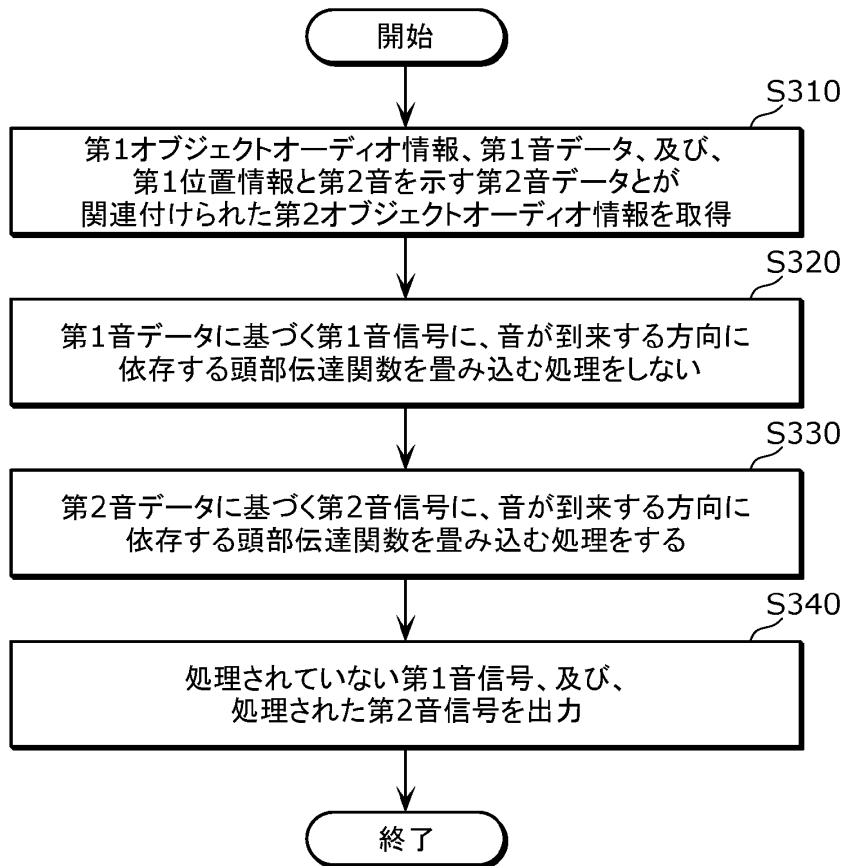
[図24]



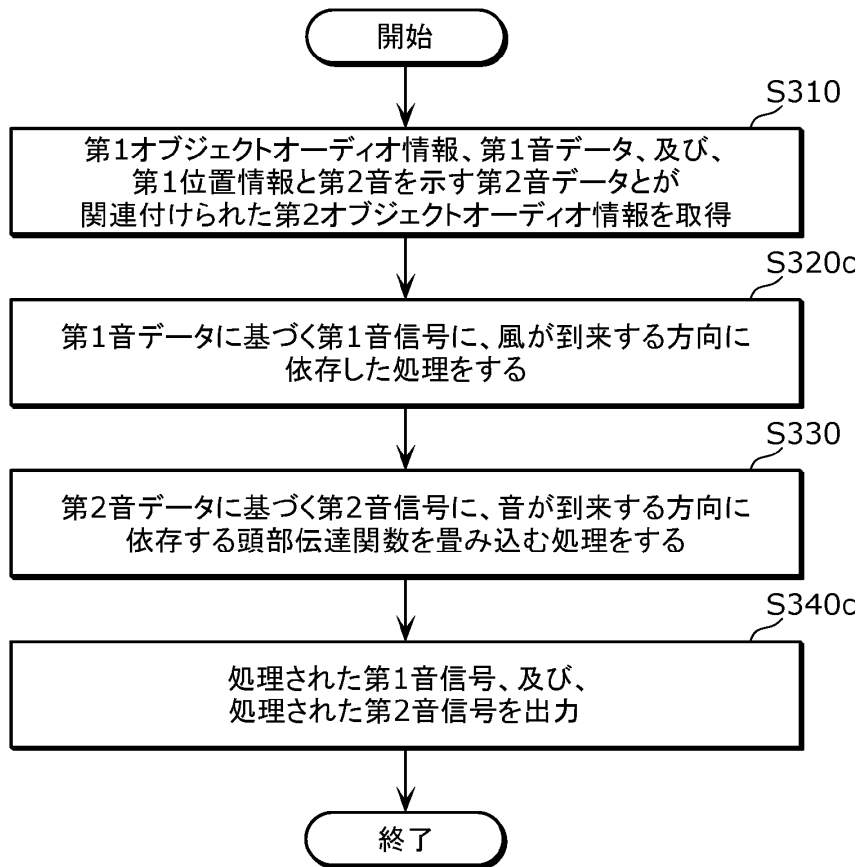
[図25]



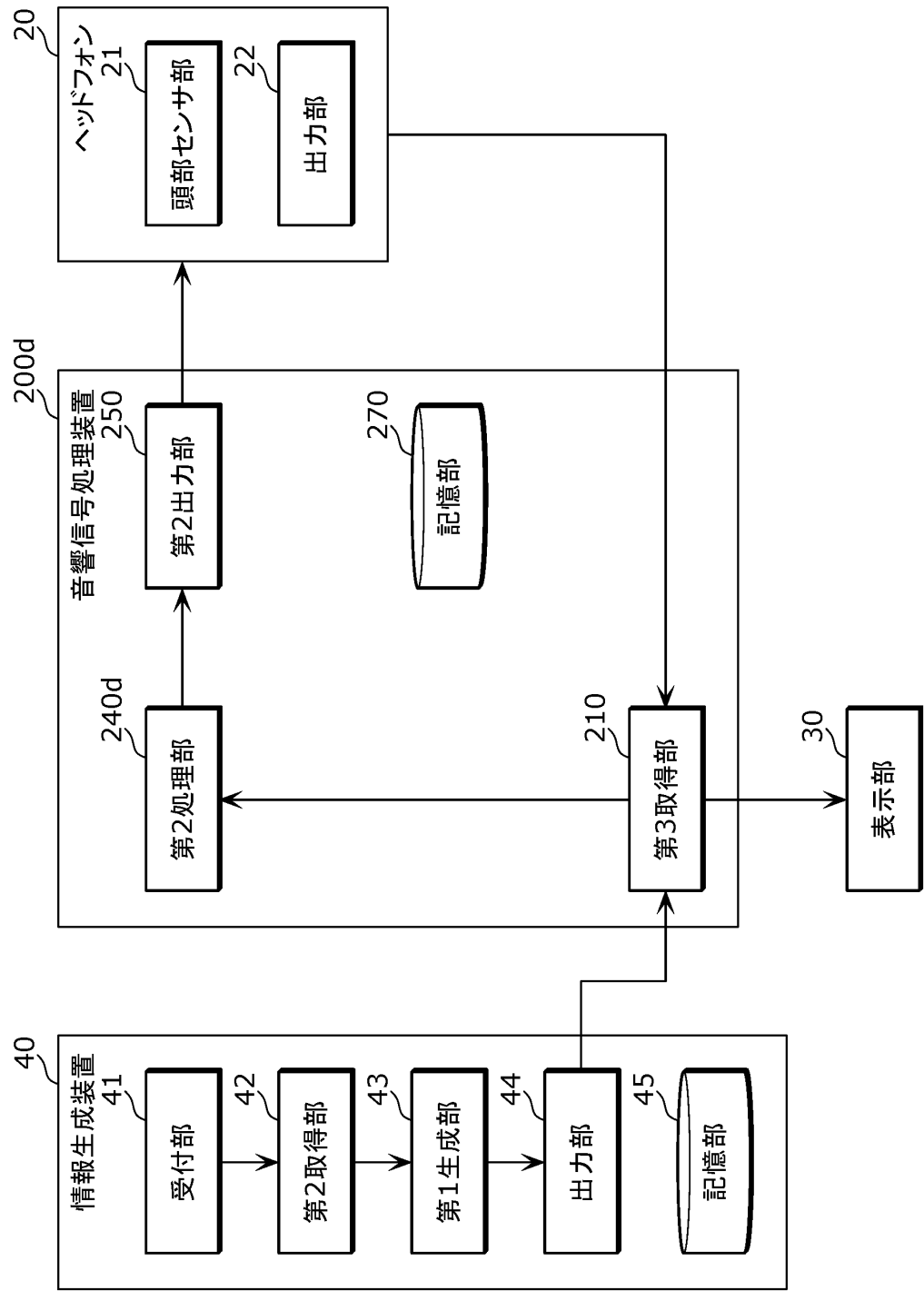
[図26]



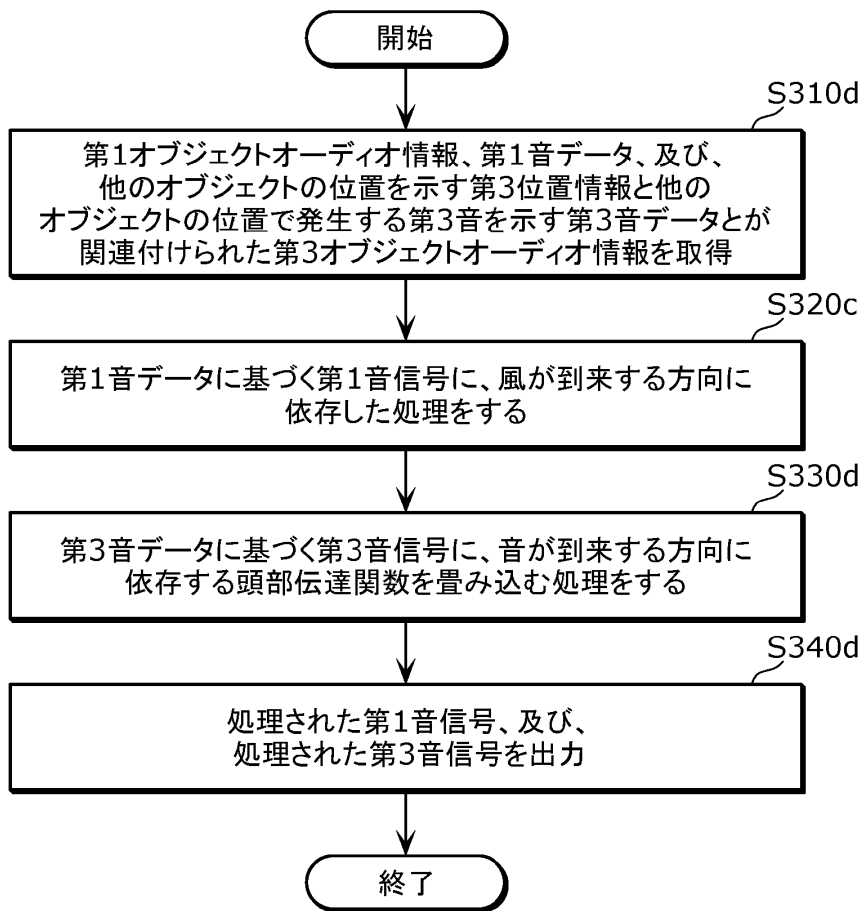
[図27]



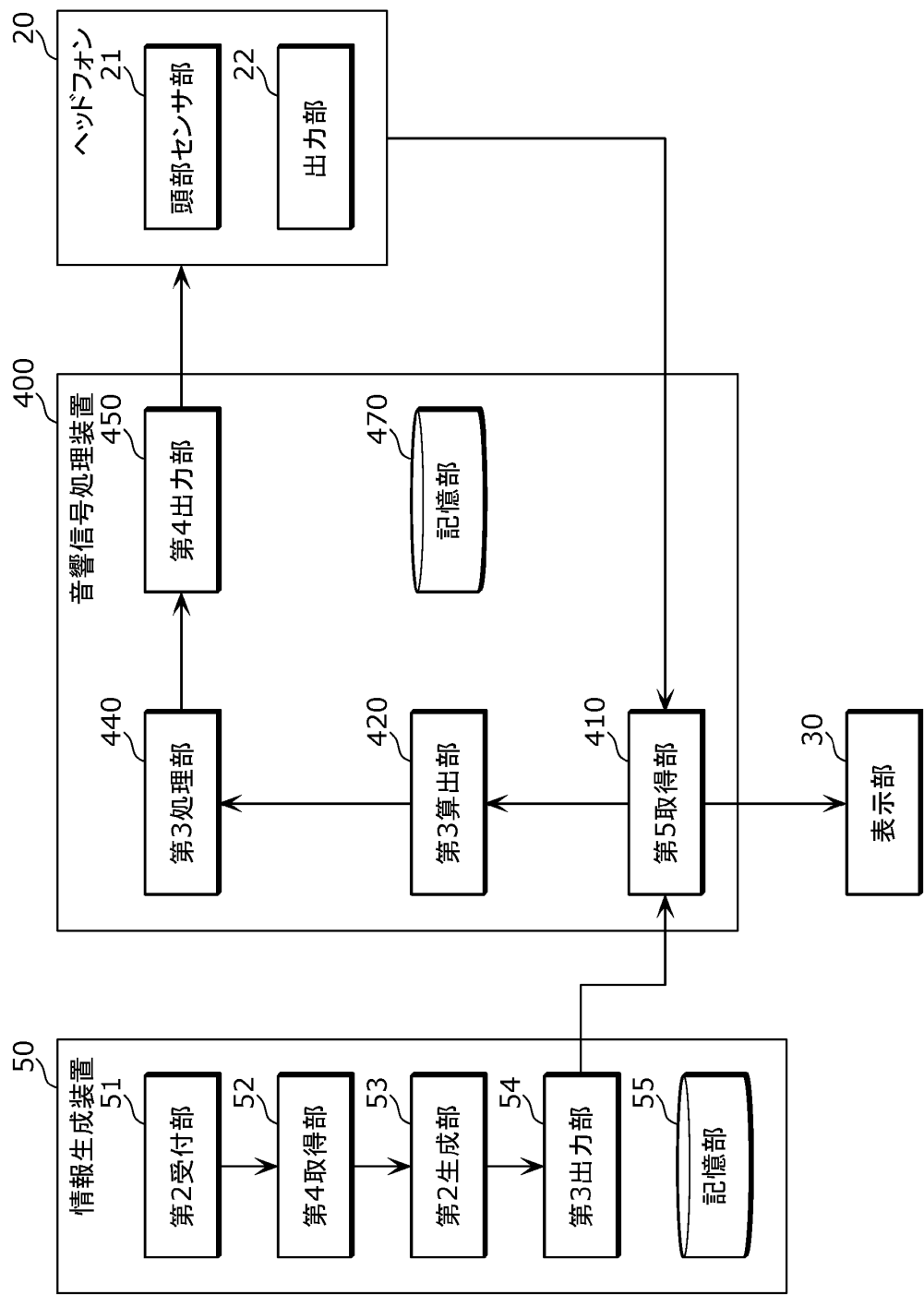
[図28]



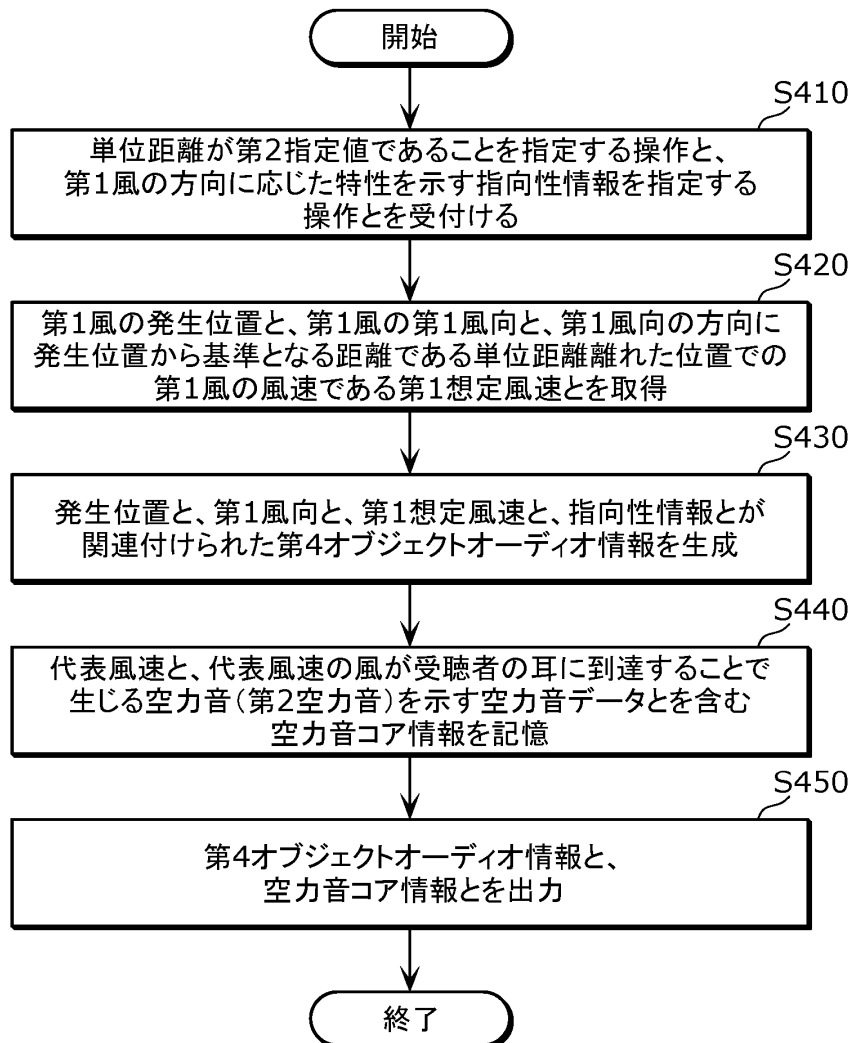
[図29]



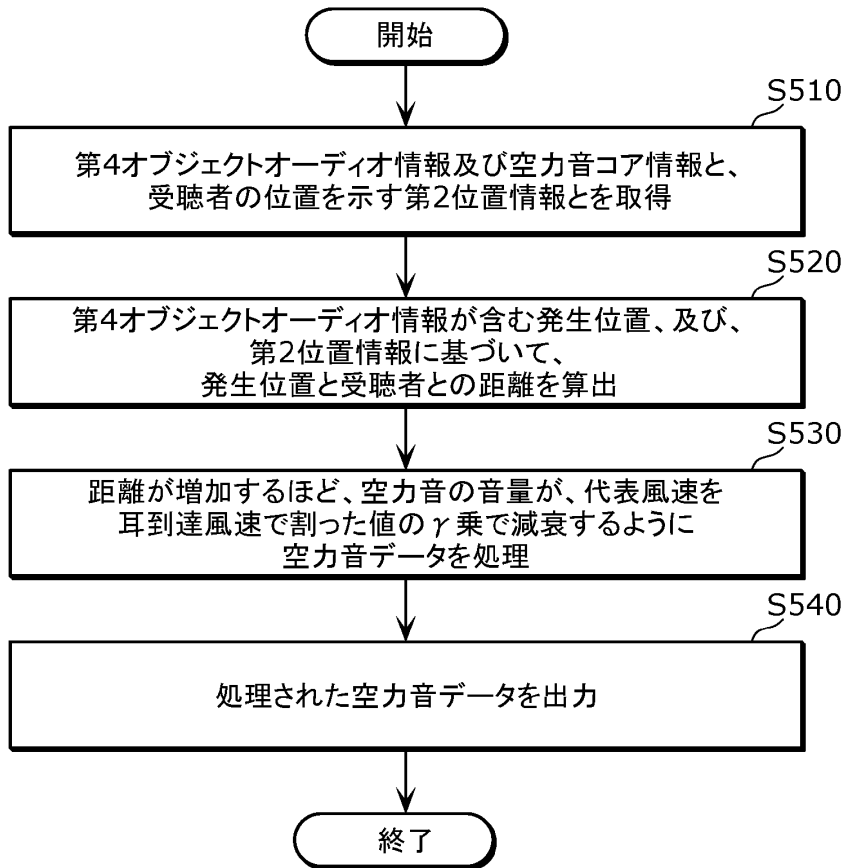
[図30]



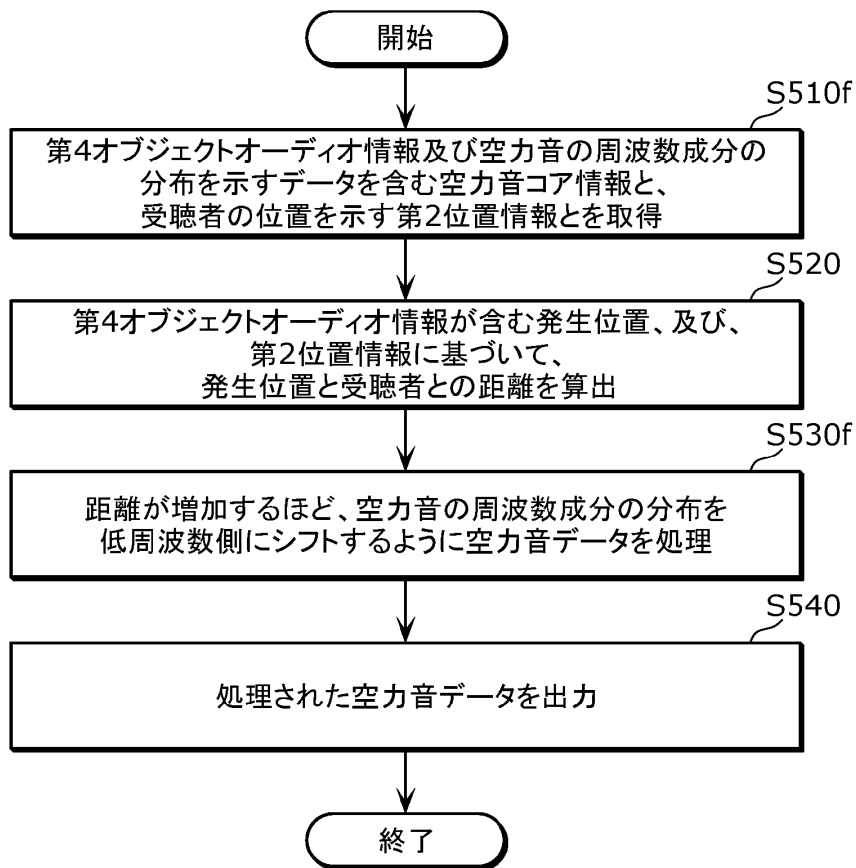
[図31]



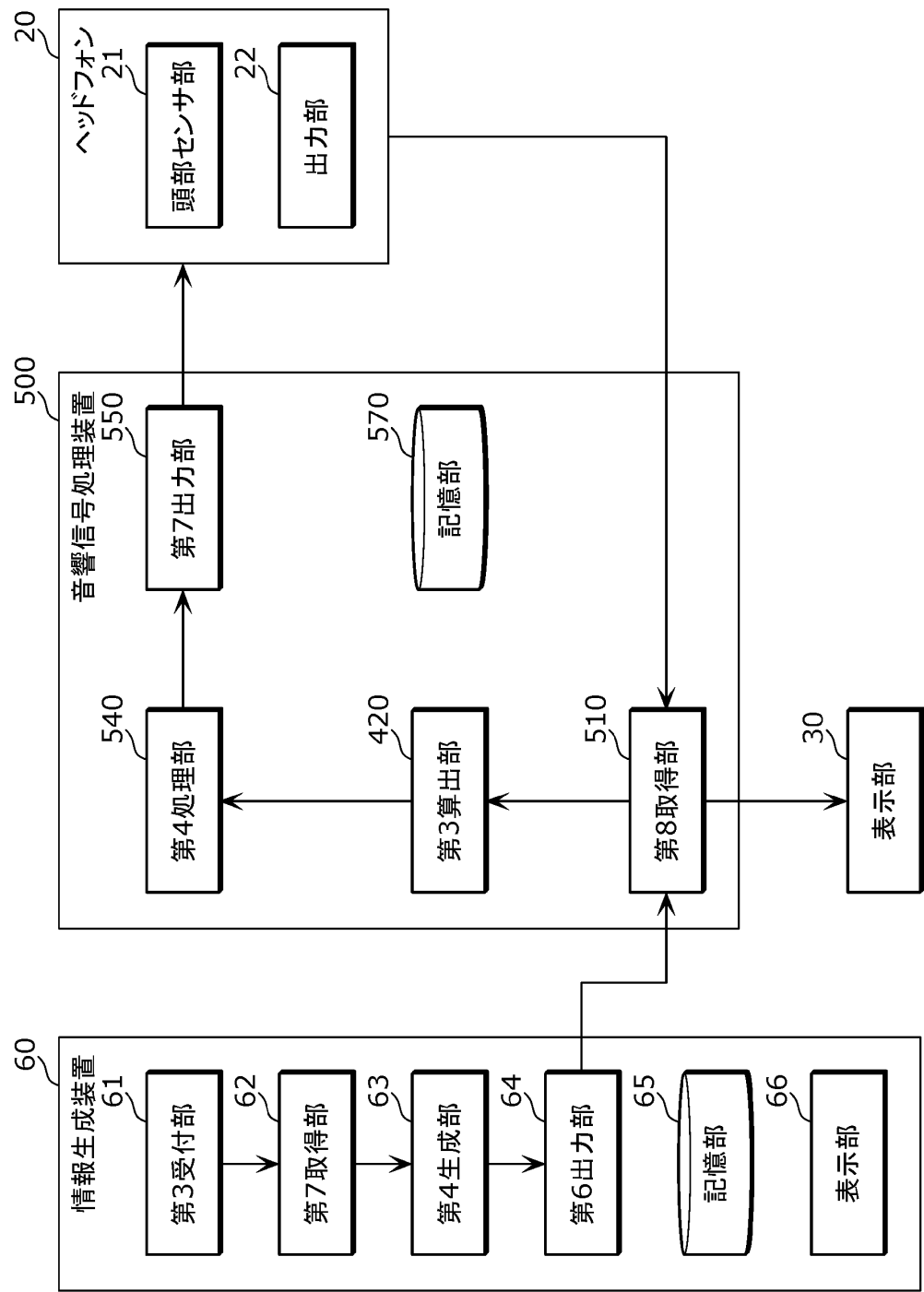
[図32]



[図33]



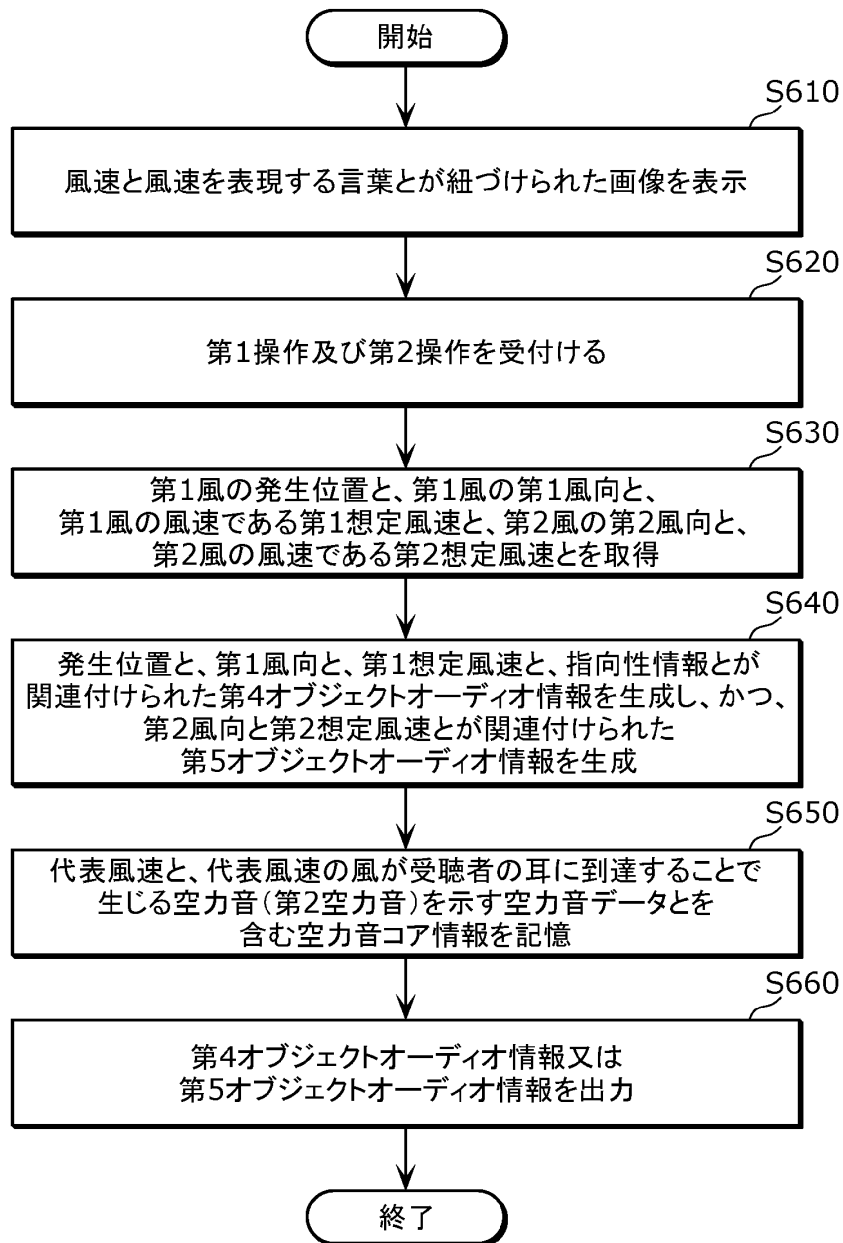
[図34]



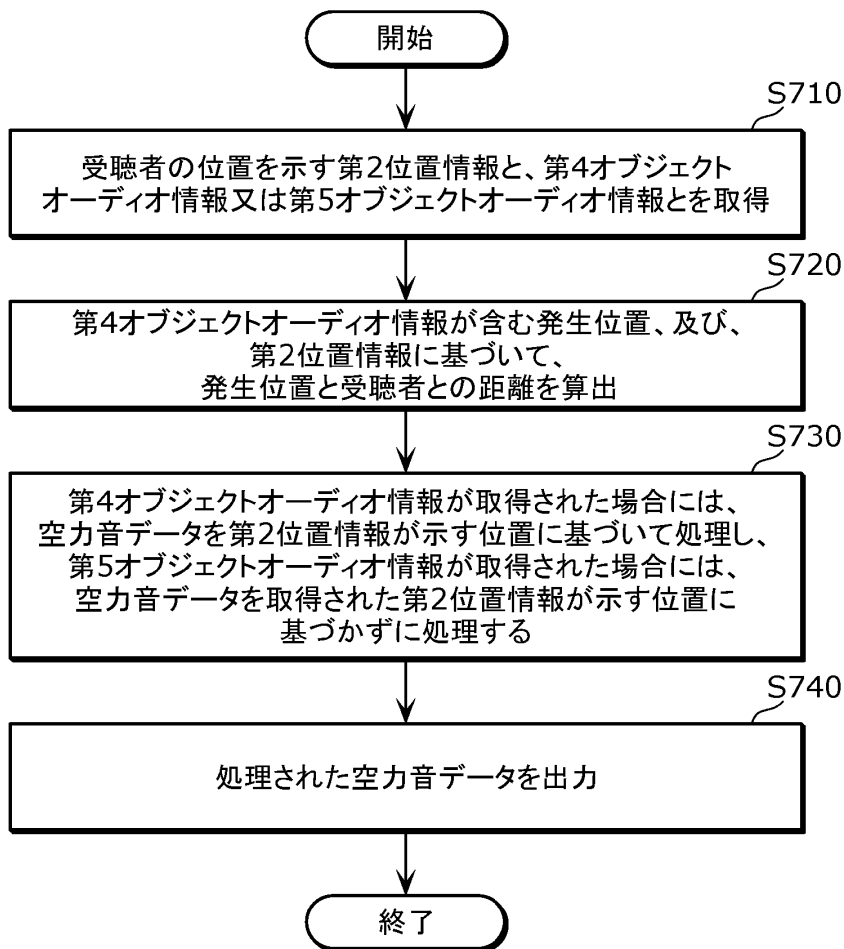
[図35]

風力 階級	名称 和名	基準説明		風速 [m/s]
		陸上	海上	
0	平穏	静穏。煙はまっすぐに昇る。	鏡のような海面。	0.0-0.2
1	至軽風	風向きは煙がなびくのでわかるが、風見には感じない。	鱗のようなさざ波ができるが、波頭に泡はない。	0.3-1.5
2	軽風	顔に風を感じる。木の葉が動く。風見も動きだす。	小波の小さいもので、まだ短いのがはっきりしてくる。波頭は滑らかに見え、砕けていない。	1.6-3.3
3	軟風	木の葉や細かい小枝がたえず動く。軽く旗が開く。	小波の大きいものは波頭が砕けはじめる。泡はガラスのように見える。所々に白波が現れることがある。何種類かのディンギーはプレレーニングはじめる。	3.4-5.4
4	和風	砂埃がたち、紙片が舞い上がる。小枝が動く。	波の小さいもので長くなる。白波がかなり多くなる。多くの種類のディンギーはプレレーニングができる。	5.5-7.9
5	疾風	葉のある灌木がゆれはじめる。池や沼の水面に波頭がたつ。	波の中間のもので、一層はつきりして長くなる。白波がたくさんあらわれる。(しづきを生じることもある)	8.0-10.7
6	雄風	大枝が動く。電線が鳴る。傘はさしにくい。	波の大きいもので、できはじめる。いたる所で白く泡立った波頭の範囲が一層広くなる。(しづきを生じることが多い)どのディンギーも上りのコースで、突風のきたときに、シートをゆるめなければならぬ。	10.8-13.8
7	強風	樹木全体がゆれる。風に向かっては歩きにくい。	波はますます大きくなり、波頭が砕けてできた白い泡は、筋を引いて風下に吹き流されはじめる。	13.9-17.1
8	疾強風	小枝が折れる。風に向かっては歩けない。	大波のやや小さいもので、長さが長くなる。波頭の端は砕けて水煙となりはじめる。泡は明瞭な筋を引いて風下に吹き流される。ほとんどのディンギー一帆走不能。	17.2-20.7
9	大強風	人家にわずかの損害がおこる。煙突が倒れ、瓦がはがれる。	大波。泡は濃い筋を引いて風下に吹き流される。波頭はのめり崩れ落ち、逆巻きはじめる。しづきのために視程が損なわれることもある。	20.8-24.4
10	全強風	陸地の内部ではめずらしい。樹木が根こそぎになる。人家に大損害がおこる。	波頭が長くのしかかるような非常に高い大波。大きな塊となった泡は濃い白色の筋を引いて、風下に吹き流される。海面は全体として白く見える。海面は長い白色の泡の塊で完全に覆われる。波の崩れ方は激しく、衝撃的となる。波頭は吹き飛ばされて水煙となり視界も損なわれる。	24.5-28.4
11	暴風	めったに起こらない広い範囲の破壊を伴う。	山のように高い大波。(中小船舶は波の陰に見えなくなることもある)海面は風下に吹き流された長い白色の泡の塊で完全に覆われる。いたる所で波頭の端が吹き飛ばされて水煙となる。視程は損なわれる。大気は泡としづきで充滿する。	28.5-32.7
12	颱風	-	-	>32.8

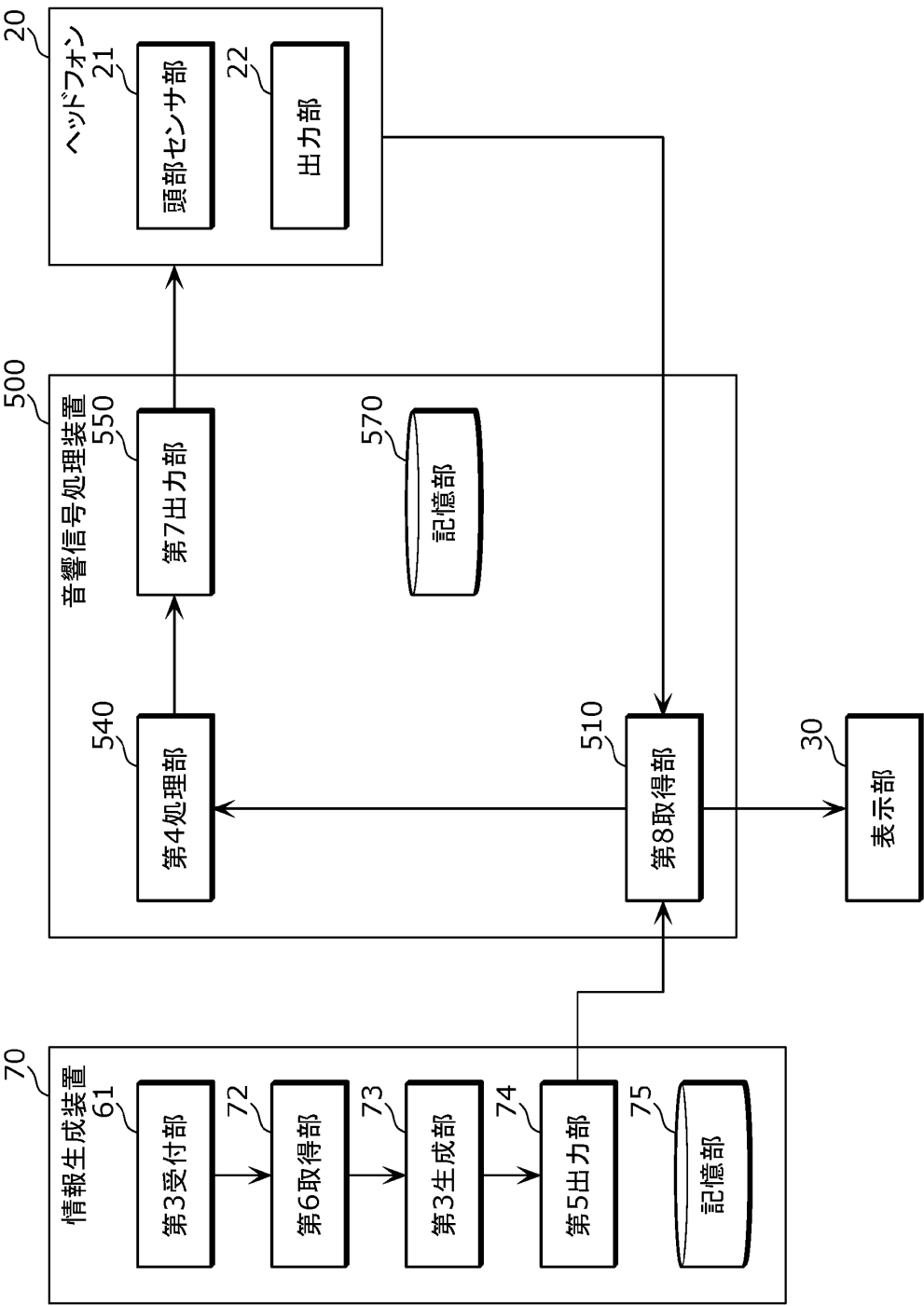
[図36]



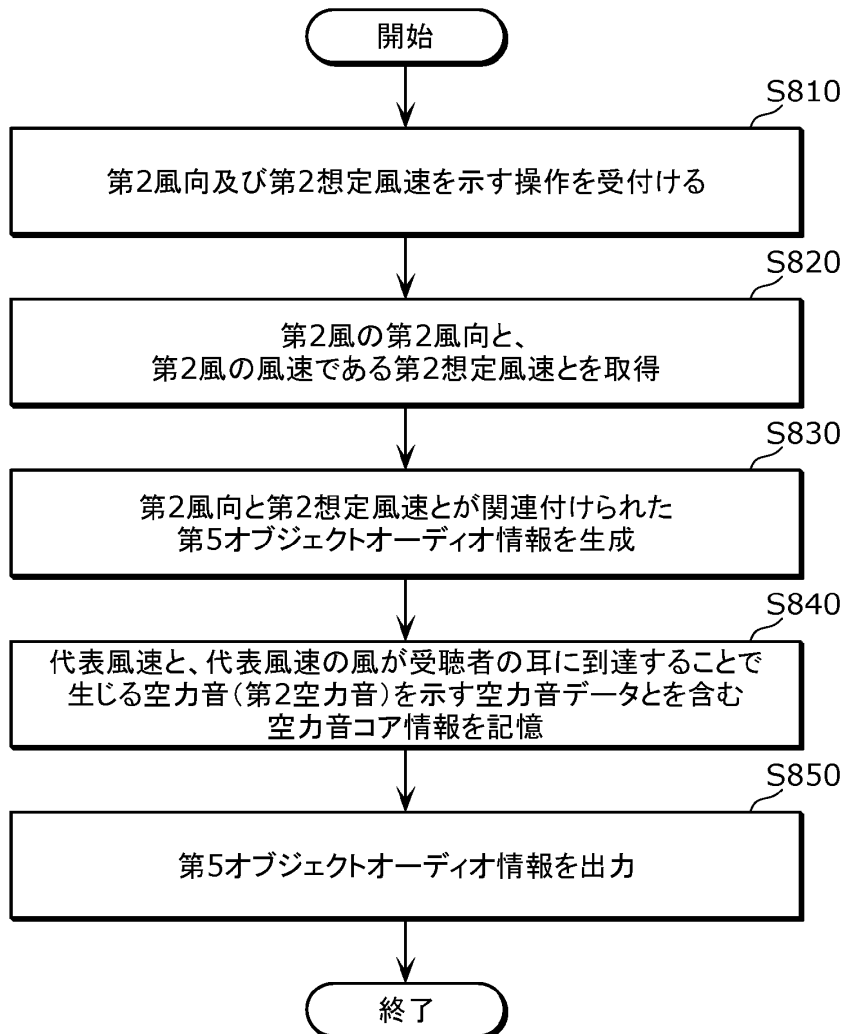
[図37]



[図38]



[図39]



[図40]

